# らくらくドキュメントサーチ

# SQL Server2022 インストールと設定手順書

V4L30

第 1.5 版

株式会社豊里システムソリューション

本書は、らくらくドキュメントサーチで使用する Microsoft SQL Server2022 Express のイ ンストールと環境設定を行うための手順を記載しています。

SQL Server は、Windows Server 2022 または Windows10/Windows11 のいずれかにイン ストールします。

本書は、SQL Server 2022 Express エディションを中心に記載していますが、SQL Server 2022 Standard エディションでも概ね同様です

らくらくドキュメントサーチについては、下記のサイトを参照願います。 https://www.tssol.jp/products/docsearch/

#### 動作環境

らくらくドキュメントサーチで使用する Microsoft SQL Server 2022 Express エディショ ンをインストールする PC の動作環境は以下の通です。

らくらくドキュメントサーチをスタンドアーロン(1台のみで運用する)または、最大で 3台までの PC で運用する場合は、Windows PC にインストールすることができます。

この場合、Microsoft SQL Server 2022 Express エディションをインストールする PC は、 1 台のみにインストールします。

・Windows PC の OS: Windows10 または Windows11

4 台以上の PC で運用する場合は、Microsoft SQL Server 2022 Express のインストール は、Windows Server 2022 Standard Edition にインストールします。従って、この場合は専 用のサーバ機が必要となります。

・サーバ機の OS: Windows Server 2022 Standard Edition

### SQL Server 2022 Express Edition がインストール済の場合

らくらくドキュメントサーチで使用するデータベースのインスタンス名は、らくらくド キュメントサーチ専用の「SQLEXPRESS」を使用します。

従って、既に Microsoft SQL Server 2022 Express Edition がインストールされていても、 インスタンスの新規インストールとしてインストールする必要があります。なお、この場合 のインストール手順も本書の手順書に従ってインストールします。 更新履歴

版数	日付	変更内容	対象項
初版	2023/1/19		
1.4	2023/9/25	Windows 認証から SQL Server 認証変更手順を追記	6.5

# 目次

1.	設定	至内容	5
2.	SQI	L Server2022 Express のインストール	6
2	.1	ダウンロード	6
2	.2	インストール	9
3.	TC	P1433 ポートと UDP1434 を解放する	
4.	TC	P/IP を有効にする	23
5.	SQI	L Server Management Studio をインストールする	
6.	SQI	L Server の設定	34
6	.1	Windows 認証でログインできるか確認します。	34
6	.2	サーバの認証方法を Windows 認証から SQL 認証に変更する	35
6	.3	リモート接続が許可されている事を確認します。	
6	.4	新しいログイン名の作成	
6	.5	ログインで、エラー 18456 でログインできない場合の対処	42
6	.6	新しいデータベースの作成	44
6	.7	テーブルを作成する	
6	.8	データベースユーザを作成する	53
6	.9	セキュリティ可能なリソースを設定する	55
6	.10	データベースユーザに、sysadmin ロールを付与する	60
6	.11	データベースがリモート接続可能な設定を行なう	61
7.	テー	- ブル仕様	63
8.	添付	†資料	65
8	.1	検索キーデータテーブル作成用 SQL スクリプト	65
8	.2	利用者情報テーブル作成用 SQL スクリプト	66
8	.3	ログテーブル作成用 SQL スクリプト	67

# 1. 設定内容

SQL Server の設定内容を、以下まとめて記す。

次項以降、この設定を行うための SQL Server2022 のインストール手順、ならびに設定 の詳細手順について記す。

設定項目	設定値
インスタンス名	SQLEXPRESS
リモート接続用ポート	TCP:1433
	UDP:1434
認証モード	混合認証
DB 接続時のログイン ID	DocSearch
パスワード	DocSearch!admin
データベース名	DocSearchsqldb
データベースの場所	D:¥docsearchsqldb
初期値の容量[MB]	256MB
増分値[MB]	64MB 単位で無制限
検索キーデータテーブル	tbl_DocRegdb
利用者情報管理テーブル	tbl_UserAccount
ログテーブル	tbl_Log

### 2. SQL Server2022 Express のインストール

既に SQL Server の他のエディション、または、SQL Server 2022 Express がインスト ールされている場合でも、新規にインスタンス名 SQLEXPRESS のインストールをす る必要があるため、この章の実行は省略することができません。

#### 2.1 ダウンロード

Microsoft の下記のダウンロードサイトを開きます https://www.microsoft.com/ja-jp/sql-server/sql-server-downloads



画面を下方にスクロールして、Expressのダウンロードボタンを表示します。



Express の下の「今すぐダウンロード」をクリックすると、ダウンロードフォルダに SQL2022-SSEI-Expr.exe というインストール用プログラムがダウンロードされます。

ダウンロードフォルダの SQL2022-SSEI-Expr.exe を実行するか、または、画面左下に 表示されている SQL2022-SSEI-Expr をクリックします。 ユーザアカウント制御の警告メッセージ「このアプリがデバイスに変更を加えること を許可しますか?」と表示されるので「はい」を応答します。 下記の画面が表示されます。

「カスタム」をクリックします。

SQL Server 2022 Express Edit インストールの種類を選びる	ion <sup>tg:</sup>	© – ×
基本(B) 尿変の構成の 501 Sener データ ベース エンジン機能をインストールが なには、基本のインストールの運動を 盗びます。	カスタム(C) SOLServer インストール ウィザードの 各手線を表示し、カンストール 78 37 ログカムを書かにし、カンストール 78 37 00 インス トールの 歴史 12 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37	メディアのダウンロード (D) 今ずぐ SQL Server セットアップファ イルをダッシロードし、後で対象のコン ビューターにインストールします。
SQL Server は、製品の向上のため、インストール エン 現とナライバシー 管理についての詳細の確認や、インス	クリック スペリエンスやもの他の思想せたおりじカーマンスデータ トール私にこの時後のの最も意効にするには、 アモズ電	パニンいての情報を Microsoft に活信します。データを 認くだみい <u>ドキュンント</u> 16.2211.5693

SQL Server インストールメディアのダウンロード先は標準とし、変更せずに「インストール」をクリックします。



「インストールパッケージをダウンロードしています」と表示されます。



インストールパッケージのダウンロードが完了すると、自動的に下記の SQL Server インストールセンターが表示されます。



### 2.2 インストール

※下記画面の内容は、SQL Server のバージョンによって異なる場合があります。

髋 SQL Server インストール センター	– o x
ブラン <b>インストール</b> メンテナンス ツール	SQL Server の新規スタンドアロンインストールを実行するか、既存のインストールに機能を追加 ウィザードを起動して、非クラスター環境に SQL Server 2022 をインストールするか、既存の SQL Server 2022 インスタンスに機能を追加します。 SQL Server Reporting Services のインストール SQL Server Reporting Services をインストールするた SQL Server Reporting Services をインストールするた カリック ロードページを起
 オブション	<ul> <li>SQL Server 管理ツールのインストール</li> <li>SQL Server Management Studio、SQL Server Command Line Utilities (SQLCMD と BCP)、 SQL Server PowerShell ブロパイダー、SQL Server Profiler、データベース チューニング アドバイザーをイ ンストールするためのリンクを掲載しているダウンロード ページを起動します。これらのツールをインストール するには、インターネット接続が必要です。</li> </ul>
	SQL Server Data Tools のインストール SQL Server Data Tools (SSDT) をインストールするためのリンクを掲載しているダウンロード ページを起 動します。SSDT では、Microsoft Azure SQL Database、SQL Server データベース エンジン、 Reporting Services, Analysis Services, Integration Services に対するプロジェクト システム サポートを含む、Visual Studio の統合を提供しています。SSDT をインストールするには、インターネット接続が 必要です。
	以前のパージョンの SQL Server からアップグレード ウィザードを起動して、以前のパージョンの SQL Server を SQL Server 2022 にアップグレードします。 ここをクリックして最初にアップグレードに関するドキュメントを表示する
Microsoft SQL Server 2022	

🚼 SQL Server 2022 セットアップ	×
<b>ライセンス条項</b> SQL Server 2022 をインストールす	るには、マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に同意する必要があります。
ライセンス条項 グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストール ルール SQL Server 用 Azure 拡張機能 機能の選択 機能ルール 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	<text><text><text><text><text><text></text></text></text></text></text></text>
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

r 1019 セットアップ		-	- 0	×
製品の更新プログラム				
SQL Serverのセキュリティとパフォ	-マンスを強化するため、常に最新の更新プログラムをインストールしてください。			
グローバル ルール 製品の更新プログラム	SQL Server 製品の更新プログラムを含める())			
セットアッフ File のインストール インストール ルール	更新 プロクラムを確認しています		フキャンのスキッ	7(5)
ライゼンス楽項 機能ル=ル 機能構成ル=ル インスト=ルの進行状況 完了			<u> </u>	
	ゴニノバシュート照する実用をナンニノング注意ます			
	20172 に関 <u>するについていていていま</u> SQL Server 製品の更新プログラムについて詳細を確認します			
	< 戻る(B)	次 <b>、</b> (N) >	キャンセ	V
		/		
		クリッ	р D	
🎲 SQL Server 2019 セットアップ		-	- 0	×
製品の更新プログラム				
SQL Serverのセキュリティとパフォ	ーマンスを強化するため、常に最新の更新プログラムをインストールしてください。			
グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストール ルール ライセンス条項 機能の選択 機能ルール 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	ダ オンラインでは、SQL Serverの更新プログラムが見つかりませんでした。		再確言	2) 20
	<u>プライバシーに関する声明をオンラインで読みます</u>			
	SQL Server 製品の更新プログラムについて詳細を確認します			
	< 戻る( <u>B</u> )	次へ( <u>N</u> ) >	キャンセ	۱۷

クリック

髋 SQL Server 2022 セットアップ				o x			
インストール ルール セットアップのルールでは、セットアップの実行中に発生する可能性がある問題を特定します。セットアップを続行する前に、エラーを修正して おく必要があります。							
ライセンス条項 グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール <b>インストール ルール</b> SQL Server 用 Azure 拡張機能	操作が完 詳細の非 <u>詳細レポ</u> ー	了しました。成功 4、失敗 0、警告 1、スキップ 0。 =表示(S) << -トの表示(V)		再実行( <u>R</u> )			
機能の選択 機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベースエンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了		ルール Machine Learning Server の共有機能サポート SQL Server レジストリキーの整合性の検証 コンピューター ドメイン コントローラー Windows ファイアウォール Microsoft .NET Framework 4.7.2 以降が必要です	状態       含塩       含塩       含塩       含塩       含塩       雪素       含塩       雪素       含塩				
k		< 戻る( <u>B</u> )	次へ( <u>N</u> ) >	キャンセル			

# SQL Server 用 Azure 拡張機能のチェックを外す

🏗 SQL Server 2022 セットアップ			- 0	×
SQL Server 用 Azure 拁	法機能			
Microsoft Defender for Cloud. 必要です。	、Purview、および Azure Active Directory ?	を有効にするには、SQL Server 用の Azure 払	広張機能が	
ライセンス条項 グローバルルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストールルール SQL Server 用 Azure 拡張機能 機能の選択 機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	<ul> <li>SQL Server 用 Azure 拡張機能</li> <li>Azure ログインを使用する</li> <li>サービス ブリンシバルを使用する Azure サービス ブリンシバルを使用する Azure サービス ブリンシバル ID* Azure サービス ブリンシバル シークレッド *</li> <li>Azure サブスクリブション ID* Azure リソース グループ* Azure リージョン* Azure デナント ID* プロキシ サーバーの URL (省略可能)</li> </ul>	SQL Server用の Azure 拡張機能をインスト またはサービス ブリンシバルを指定して、SQL 対して認証します。 このインスタンスが登録さ ス グルーズ リージョン、テナント ID も指定する の詳細については、https://aka.ms/arc-sql クリック	ールするには、Azure アカ・ Server インスタンスを Azu 1るサブスクリプション ID、 1必要があります。各パラメ -server を参照してください	
		< 戻る( <u>B</u> ) ガ	欠へ( <u>N</u> ) > キャンセ	<u>ال</u> ر

機能の選択で、「す	べて選択解除	をク	IJ	ック	します。
-----------	--------	----	----	----	------

機能の選択で、「すべて選択解除」をクリックします。						
🍀 SQL Server 2022 セットアップ		– o x				
<b>機能の選択</b> インストールする Express 機能を選	訳します。					
ライセンス条項 グローバルルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストールルール SQL Server 用 Azure 拡張機能 機能の選択 機能ルール 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	<ul> <li>Reporting Services をお探しですか? Web からダウン!</li> <li>機能(E):</li> <li>「データベース エンジン サービス 」 データベース エンジン サービス 」 SQL Server レブリケーション 」 Machine Learning Services および言語の拡張 」 検索のためのフルテキスト抽出とセマンティック抽出 」 外部データ用 PolyBase クエリ サービス 共有機能 」 LocalDB 再頒布可能な機能</li> </ul>	D-ドす3 機能の説明: SQL Server インスタンスのインスタンス機能は、構 成と操作が、他の SQL Server インスタンスとは分 離されています。SQL Server の複数のインスタン スを、同じコンピューターでサイドパイサイドで操作 できます。 選択した機能に必要なコンポーネント( <u>D</u> ): 必要なディスク領域( <u>D</u> ) ドライブ C: 420 MB 必要、59724 MB 使用可能				
	すべて選択(A) すべて選択(A) インスタンス ルート デ・レクトリ(R): C:¥Program Files¥N 共有機能ディークトリ(S): C:¥Program Files¥N	Aicrosoft SQL Server¥ Aicrosoft SQL Server¥				
	共有機能ディ <mark>クリック</mark> rogram Files (x	86)¥Microsoft SQL Server¥ … < 戻る(B) 次へ(L) > キャンセル				

「データベースエンジンサービス」のみチェックを入れます。

髋 SQL Server 2022 セットアップ			– 🗆 X
<b>機能の選択</b> インストールする Express 機能を運	訳します。		
ライセンス条項 グローパルルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストールルール		L-ドする     能の説明:     SQL Server インスタンスのインスタンス機能は、構     成と操作が、他の SQL Server インスタンスとは分     離立した考示。SQL Server インスタンスとなう     離立した後能に必要なコンポーネント(P):     インストール済み:     Windows PowerShell 3.0 or higher     Microsoft Visual C++ 2017 再頒布可能パッケー     必要なディスク領域(D)     ドライブ C: 994 MB 必要、59723 MB 使用可能	
	すべて選択(A)     すべて選択解除(U)       インスタンス ルート ディレクトリ(B):       共有機能ディレクトリ(S):       共有機能ディレクトリ (x86)(X):	C:¥Program Files¥M C:¥Program Files¥M C:¥Program Files (x	Aicrosoft SQL Server¥ マロークリック 86) #MIC VSOIT SQL Server# <戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

1 SQL Server 2022 セットアップ							×
インスタンスの構成 SQL Server インスタンスの名前お	はぴインスタンス ID を指定し	ます。インスタンス ID は	. インストール パスのー	部になります。			
ライセンス条項 グローバルルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストールルール SQL Server 用 Azure 拡張機能 機能の選択 機能ルール インスタッスの構成 サーバーの集ま	<ul> <li>既定のインスタンス(D)</li> <li>名前付きインスタンス(</li> </ul>	)) ( <u>A</u> ): * MSSQLSERVER					
	インスダンス ID(): MSSQLSERVER						
	SQL Serverディレクトリ: C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL16.MSSQLSERVER インストール済みのインスタンス( <u>L</u> ):						
データベースエンジンの構成	インスタンス名	インスタンス ID	機能	エディション	<u>الا</u>	ジョン	
機能構成ルール	MSSQLSEVER	MSSQL15.MSSQLS	SQLEngine	Express	15.0.2095.3		
インストールの進行状況	SQLEXPRESS	MSSQL15.SQLEXPR	SQLEngine	Express	15.0	.2095.3	
1)スパールのXa11(X,JL 完了							
			< ]	戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> )	>	キャンセル	· .

# ここで、インスタンス名を MSSQLSERVER から SQLEXPRESS に変更します。

🍀 SQL Server 2022 セットアップ					—		×	
インスタンスの構成 SQL Server インスタンスの名前お	らよびインスタンス ID を指	定します。インスタンス ID は	、インストール パスの	一部になります。				
ライセンス条項 グローバル ルール 製品の更新プログラム	<ul> <li>○ 既定のインスタンス</li> <li>○ 名前付きインスタンス</li> </ul>	ス( <u>D)</u> ンス( <u>A</u> ): * SQLEXPF	RESS					
ゼットアック File のイフストール インストール ルール SQL Server 用 Azure 拡張機能	インスタンス ID(): SQLEXPRESS							
機能の選択 機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成	SQL Serverディレクト インストール済みのイン	トリ: C:¥Program File ソスタンス( <u>L</u> ):	es¥Microsoft SQL :	Server¥MSSQL16.RAKL	JRAKU			
データベースエンジンの構成	インスタンス名	インスタンス ID	機能	エディション	<i>I</i> (-	ジョン		
機能構成ルール	MSSQLSEVER	MSSQL15.MSSQLS	SQLEngine	Express	15.0	2095.3		
インストールの進行状況 完了								
			<	戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u>	) >	キャンセノ	<u>ا</u>	
				<u>クリ</u>	ック			

				—		×
サーバーの構成 サービス アカウントと照合順序の構成	たを指定します。					
ライセンス条項 グローバル ルール 製品の更新プログラム	サービス アカウント 照合順序 各 SQL Server サービスに別々のア	カウントを使用することをお勧めしま	₫ ( <u>M</u> )			
セットアップ File のインストール		アカウント名	バスワード	スタートフ	アップの種类	Į.
1 フストール ルール SOL Server 田 Azure 壮連機能	SQL Server 7-9/1-X 1999	NT Service#MSSQL\$RA		日朝 毎効		<u>,</u>
<ul> <li>インストール ルール</li> <li>SQL Server 用 Azure 拡張機能</li> <li>機能の選択</li> <li>機能ルール</li> <li>インスタンスの構成</li> <li>サーバーの構成</li> <li>データベースエンジンの構成</li> <li>機能構成ルール</li> <li>インストールの進行状況</li> <li>完了</li> </ul>	□ SQL Server データペース エンジン この特権は、データ ページの領域 り削除されたコンテンツにアクセス 詳細はこちらをクリック	, サービスに (ボリュームの保守タスク の解放を回避することによってファイ を許可するため、情報の開示につ	を実行] 特権を付- ルの瞬時初期化を ながる可能性があり	与する(G) 有効にしま ます。	ŧ. zn/cJ	
		< 戻る	5(B) 次へ( <u>)</u>	4) >	キャンセノ	<u>الا</u>

# ここでは、Windows 認証のまま続行します。

# SQL Server 認証への変更は新しいユーザの作成で行います。

🍀 SQL Server 2022 セットアップ	– o x
データベース エンジンの構成 データベース エンジンの認証セキュリ: の設定を指定します。	<b>こ</b> ティモード、管理者、データ ディレクトリ、TempDB、並列処理の最大限度、メモリの制限、Filestream
ライセンス条項 グローバルルール 製品の更新ブログラム セットアップ File のインストール インストールルール SQL Server 用 Azure 拡張機能 機能の選択 機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベースエンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	サーバーの構成       データディレクトリ       TempDB       メモリ       ユーザーインスタンス       FILESTREAM         データベース       エンジンの認証モードおよび管理者を指定します。         認証モード       ●         ●       Windows 認証といいの         ○       混合モード (SQL Server 認証と Windows 認証)(M)         SQL Server のシステム管理者 (sa) アカウントのパスワードを指定します。       パスワードの入力(E):         パスワードの確認入力(Q):       SQL Server の管理者には、データベース エンジン(スワードを指定します。         SQL Server 管理者 の指定       SQL Server の管理者には、データベース エンジン(に対する無制限のアクセス権があります。         現在のユーザーの追加(C)       追加(A)
	< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセル

🚼 SQL Server 2022 セットアップ		-	- 0	×
インストールの進行状況				
ライセンス条項 グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストール ルール SQL Server 用 Azure 拡張機能 機能の選択 機能の選択 機能し、 横能の選択 機能し、 ガーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	実行中のパッケージ: conn_info : 製品の機能を公開しています			
		次へ( <u>N</u> ) >	キャン	±ル
コンピューターの再起動が必要です	X			
	^			

-בשעב	ダーの円起動が必要です	× .
1	影響を受けた 1つ以上のファイルで操作が保留されています。セットアップ ブロセスが完了 し ビューターを再起動する必要があります。	た後で、コン
<b>山</b> 火 <sub>2</sub>	セージのコピー	ОК

髕 SQL Server 2022 セットアップ		_		×
完了 SQL Server 2022 のインストーノ	が正常に完了しました (製品の更新プログラムを含む)。			
ライセンス条項 グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストール ルール SQL Server 用 Azure 拡張機能 機能の選択 機能加ール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	セットアップ操作または実行可能な次の手順に関する情報(!):         機能       状態         グ データハースエンジンサービス       成功         SOL Browser       成功         ダ SOL F/9-       成功         グ セットアップ サポート File       成功         スクロールバーが表示されている場合は 全て「成功」である事を確認         詳細(D):         インストールが完了しました。			
	, 概要ログ ファイルの保存先: <u>C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥160¥Setup Bootstrap¥Log¥20230118 210717</u> <u>¥Summary Tssol2 20230118 210717.txt</u>		閉じる	
こうしていた。 完了画面が表示され	います。 クリック -		/	;

表示される機能は、既に SQL Server がインストールされている環境か新規にインスト ールする環境下によって異なります。

インストールされた機能が全て「成功」となっている事を確認し、「閉じる」をクリッ クしてインストールを終了します。

インストールを完了するため、再起動します。

SQL Server がインストールされると、スタートメニューに表示されます。 スタートメニューに Microsoft SQL Server 2022 が表示されているかを確認します。



これで、Microsoft SQL Server2022 Express のインストールは終了です。

### 3. TCP1433 ポートと UDP1434 を解放する

既に TCP1433 と UDP1434 ポートが解放されている場合は、この章を Skip します。

Windows Server の場合は、サーバーマネージャーを開き、「Windows ファイアウォー ル」の設定をクリック。

Windows10/Windows11 の場合は、コントロールパネル>システムとセキュリティ> Windows Defender ファイアウォール画面を開き、詳細設定をクリックします。

#### 下記の例は、Windows11 での画面を示しています。

	<u>クリック</u>	- " ^
	ローカル コンビューター のセキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール	操作 ローカル コンピューター のヤキュリティが強化さ… ▲
L <u> </u>	・             ・	B-D/b 2/22-9-0 06年1097479年102-42 ● ポリシー01274ボート… 度立のポリシー08月2 割粉と体理 表示 □ プロ(ティ □ へルブ

#### 新しい規則をクリックします。

· 📶 💽 🕪 🖬 🖬											
-カル コンピューター のセキュリテ	1 受信の規則								_	操作	
受信の規則	名前	グループ	プロファイル	有効	操作	便先	プログラム	ローカル アドレス	リモートアドレス	受信の規則	
送信の規則	🚱 Corel WinDVD Lite		<b>1</b> /7	(#1.)	許可	14143	c:#Progr	任會	任會	2mg - 251.1.148.01	
接続セキュリナイの規則 動物	Cyberl ink PowerDirector		<b>đ</b> /(7	(#1.)	許可	1313	C:¥Progr	任會	任章 📕		
至代	Data Transfer Service		<b>a</b> K7	(\$1.)	許可	10103	任章	任音	任音 任音	Y JUJ7110 CJ1109-	
	DataTransferService		<b>a</b> K7	(#1.)	許可	LALAZ	C:#Progr.	任音	110	▼ 状態でフィルター	
	Eujitsu MCP Media Server		<b>1</b> /7	(#1.)	許可	LALA 2	C:¥Progr	任會	任會	▼ グループでフィルター	
	McAfee Management Service Host (x64)		<b>a</b> X7	(#1.)	許可	11117	C:¥Progr	1	tau nan		
	McAfee Management Service Host (x86)		4/17	(\$1.)	許可	いいえ	C:¥Progr	任音	6 11		
	McAfee Shared Service Host		4/17	(ttu)	許可	いいえ	C:¥Progr	任實	シリ	ツク	
	Microsoft Office Outlook		パブリック	(\$1.)	許可	いいえ	C:¥Progr	任意			
	MyCloudコンテンツ管理Utility(WOL設定ツ		<b>đ</b> (7	(\$1.)	許可	10103	C:¥Progr.	任音	任章		
	Ø MyCloud∃ンテンツ管理Utility(管理サービス)		4/17	(\$1.)	許可	いいえ	C:¥Progr	任音	任音		
	S Notification		<b>†</b> <i>X</i> <b>7</b>	(ttu)	許可	いいえ	C:¥Progr	任實	任實		
	☑ TCP1433 SQLServer接続用		すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意	任意		
	Teamviewer Remote Control Application		プライベート	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	Teamviewer Remote Control Application		ブライベート	(\$1.)	許可	いいえ	C:¥Progr	任實	任實		
	Teamviewer Remote Control Service		ブライベート	(#1.)	許可	いいえ	C:¥Progr	任實	任實		
	Teamviewer Remote Control Service		プライベート	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	☑ UDP1434 SQLServer接続用		<b>4</b> /(7	(ttu)	許可	10103	任音	任音	任音		
	Microsoft Teams	{78E1CD88-49E3-476E-B926	4/17	(ttu)	許可	いいえ	C:¥Progr	任實	任實		
	Microsoft Teams	(78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	(\$1.)	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	Skype	{78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	Skype	{78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	Spotify Music	{78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	はい	許可	いいオ	C:¥Progr	任意	任意		
	Spotify Music	(78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	Spotify Music	{78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	Spotify Music	{78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	Spotify Music	(78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	(\$1.)	許可	いいえ	C:¥Progr	任實	任意		
	Spotify Music	(78E1CD88-49E3-476E-B926	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意		
	MALLown IIター (TCP 新信)	Allown II-9-	EXAN TE	(th)	# E E	0.07	%Surtem	任音	任音		

💣 新規の受信の規則ウィザー	۶ ×	
規則の種類 作成するファイアウォールの規則の	の種類を選択してください。	
<ul> <li>ステップ:</li> <li>規則の種類種</li> <li>プロトコルおよびポート</li> <li>操作様</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	2012年96.07月11日を1955年1975年1975年1975年1975年1975年1975年1975年	
	< 戻る団 (戻る団) (次へ <u>M</u> ) キャンセル	クリック

TCPを選択後、特定のローカルポートに 1433 と入力します。



● 新規の受信の規則ウィザー	×
操作	
規則で指定された条件を接続か	満たす場合に、実行される操作を指定します。
<ul> <li>ステラナ:</li> <li>規則の種類</li> <li>フロトコルおよびボート</li> <li>操作</li> <li>クロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	<ul> <li>接続が指定の条件に一致した場合に、どの操作を実行しますか?</li> <li>接続を計可する(A) Prece を使用して経験だけを接続上保護を行ていない接続の両方を含みます。</li> <li>セキュリティで保護されている場合のみ接続を計可する(C) Prece を使用して経営ないた接続のから含みます。接続な、Prece プロパケィウの設定と接続 せたメリケィ規則ノード内の規則を使用して、セキュリティ保護されます。</li> <li>カンタマイズ(2)</li> <li>接続をプロックする(K)</li> </ul>
	< 戻るBI (水へND) キャンセル

💣 新規の受信の規則ウィザート	×	
プロファイル この規則が適用されるプロファイル	を指定してください。	
<ul> <li>入テッナ:</li> <li>規則の種類</li> <li>プロトンルおよびボート</li> <li>操作:</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	この規則はいつ適用しますか?	
	< 展る(B) 次へ(N) キャンセル	クリック

名前には自由に設定できますが、ここでは「TCP1433 SQLServer 接続用」とします。

新規の受信の規則ウィザード     名前	×
この規則の名前と説明を指定してく	ieu.
<ul> <li>ステック</li> <li>規則の種類</li> <li>ブロトコルおよびポート</li> <li>操作</li> <li>ブロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	名前(1) 【GP1453 SOLServer接換册 説明(オジョンズD)
	(展る図) 完了(E) キャンセル

続いて、UDP ポートを設定します。

表示(Y) ヘルプ(H)									
🛛 📷									
のセキュリティ) 受信の規則									操作
名前	グループ	プロファイル	有効	操作	優先	プログラム	ローカル アドレス	リモートアドレス	受信の規則
Dafe Bil Strings	Zoom Video Conference	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Users	任意	任意	🙋 新しい規則
Airhost service for Zoom Video Meetings	Zoom Video Conference	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Users	任意	任意	
🔮 AllJoyn ルーター (TCP 受信)	AllJoyn ルーター	ドメイン、プラ	はい	許可	いいえ	%System	任意	(E.S.	¥ JUJ7110CJ1109-
🔮 AllJoyn ルーター (UDP 受信)	AllJoyn ルーター	ドメイン、ブラ	はい	許可	いいえ	%System	任意	任意	▼ 状態でフィルター
BranchCache コンテンツ取得 (HTTP-受信)	, BranchCache - コンテンツ取得	すべて	いいえ	許可	いいえ	SYSTEM	任意	任意	🛛 🍸 グループでフィルター
BranchCache ピア検出 (WSD-受信)	BranchCache - ピア検出 (WS	すべて	いいえ	許可	いいえ	%system	<u> </u>		
BranchCache ホスト型キャッシュ サーバー (HT	BranchCache - ホスト型キャッ	すべて	いいえ	許可	いいえ	SYSTEM	任意	カリ	··· /7
🔮 Connected Devices Platform - Wi-Fi Direc	Connected Devices Platform	パブリック	はい	許可	いいえ	%System	任意	19	/ / <sup>新</sup>
🔮 Connected Devices Platform (TCP 受信)	Connected Devices Platform	ドメイン、ブラ	はい	許可	いいえ	%System	任意	注意	1
Ø Connected Devices Platform (UDP 受信)	Connected Devices Platform	ドメイン, ブラ	はい	許可	いいえ	%System	任意	任意	2 ヘルプ
Corel WinDVD Lite		すべて	はい	許可	いいえ	c:¥Progr	任意	任意	
🔮 Cortana	Cortana	すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意	任意	UDP1434 SQLServer接続用
CyberLink PowerDirector		すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意	<ul> <li>規則の無効化</li> </ul>
Ø Data Transfer Service		すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意	任意	¥ 100000
Ø DataTransferService		すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意	
Delivery Optimization (TCP-In)	Delivery Optimization	すべて	はい	許可	いいえ	%System	任意	任意	Ing TR-
Delivery Optimization (UDP-In)	Delivery Optimization	すべて	はい	許可	いいえ	%System	任意	任意	│ 🗙 削除
🔮 DIAL プロトコル サーバー (HTTP 受信)	DIAL プロトコル サーバー	ドメイン	はい	許可	いいえ	System	任意	任意	プロパティ
🚺 🔮 DIAL プロトコル サーバー (HTTP 受信)	DIAL プロトコル サーバー	ブライベート	はい	許可	いいえ	System	任意	ローカル サブネ・	
🔮 Disney+	Disney+	ドメイン, ブラ	はい	許可	いいえ	任意	任意	任意	1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
SMNT−タル	FMVポータル	ドメイン, ブラ	はい	許可	いいえ	任意	任意	任意	
🔮 Fujitsu MCP Media Server		すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意	
🔮 Google Chrome (mDNS インパウンド)	Google Chrome	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意	
iSCSI サービス (TCP 受信)	iSCSI サービス	プライベート,	いいえ	許可	いいえ	%System	任意	ローカル サブネ・	
iSCSI サービス (TCP 受信)	iSCSI サービス	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	%System	任意	任意	
🛛 🔮 McAfee Management Service Host (x64)		すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意	
🛛 🔮 McAfee Management Service Host (x86)		すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意	
McAfee Shared Service Host		すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	任意	
Mr Afee ® Personal Security	Mc∆fee® Personal Security	ドメイン ブラ	121.5	\$4百	LMA 🛪	任音	任音	任音	

💣 新規の受信の規則ウィザ-	۴
規則の種類 作成するファイアウォールの規則	の種類を選択してください。
<ul> <li>ステップ:</li> <li>規想いの種類</li> <li>プロトコルおびボート</li> <li>持作</li> <li>ブロフィル</li> <li>名前</li> </ul>	200種類の規則を作成しますか クリック つガラム(約) プロプラム(約) プロプラム(約) つかうしの約45を動物する規則です。 ののの です または UDP ポートの指統を動物する規則です。 の事故電転の32%proveme.dll-202 With set 10x7のじょうみために指統を動物する規則です。 つカスタム(の) カスタム(の) カスタム(の)
	< 戻る(団) 文へ(M) キャンセル

UDPを選択後、特定のローカルポートに 1434 と入力します。

省定してください。			
##こてくてきい。 TCP と UDP のどちらにこの規則を通 ○ TCP(T) ● UDP(L) すべてのローカル ポートと特定のロープ てください。 ● すべてのローカル ポート(S):	用しますか? カル・ボートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択し 1434 「例 80, 443, 5000-5010	<u> </u>	ック
	B定してください。 TCP と UDP のどちらしこの規則を通 ○ TCP(1) ○ UDP(0) マイてのローカル ポートと特定のロー: てください。 ○ すべてのローカル ポート(A) ○ 特定のローカル ポート(S):	B定してください、 TCP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか? ○ TCP(1) ○ UDP(3) マイズのローカル ホートと特定のローカル ホートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択し (文だない、 ○ すべてのローカル ホート(A) ○ 特定のローカル ホート(S): 1434 (所 80, 443, 5000-5010 (用 500) (用 500) (] (] (] (] (] (] (] (] (] (] (] (] (] (	B定してください。 TOP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか? ○ TOP(J) ○ UDP(J) マくてのローカル ポートと特定のローカル ポートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択し ○ オイてのローカル ポート(A) ○ 特定のローカル ポート(S): 1434 例 80, 143, 5000-5010 クリ (度る田) 次への) キャンセル

💣 新規の受信の規則ウィザー	\$	×	
操作			
規則で指定された条件を接続か	満たす場合に、実行される操作を指定します。		
<ul> <li>ステッチ:</li> <li>規則の推動</li> <li>プロトつルおびボート</li> <li>持作</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	接続が指定の条件(一致した場合に、どの操作を実行しますか? ・ 保護を許可する(A) Drace を使用して保護された接続に保護されていない接続の両方を含みます。 ・ セキュリティで保護されている場合のか移転を許可する(C) Prace を使用して保護されている場合のか移転を許可する(C) Prace を使用して保護されている場合のか移転を許可する(C) のまたが用いてお話された接続のかを含みます。接続は、Drace プロパライ内の設定と接続 ・ パンティイズロー・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
			クリック
	〈 戻る(3) 次へ(6) > キャンセル	1	

● 新規の受信の規則ウィザート	×
プロファイル この規則が適用されるプロファイル	を指定してください。
<ul> <li>ステップ:</li> <li>規則の種類</li> <li>プロトンルおびボート</li> <li>操作</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	この規則はいつ適用しますか?
	< 展る(E) 次へ(N) キャンセル

名前には自由に設定できますが、ここでは「UDP1434 SQLServer 接続用」とします。

💣 新規の受信の規則ウィザード	×
名前 この規則の名前と説明を指定してください	N.
<ul> <li>入方ップ:</li> <li>規則の推動</li> <li>プロトンルおびポート</li> <li>(身作</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	名前(山) UDP1434 SQLServer接続用 取用 (オブション/①):
	クリック < 戻る図 完70 キャンセル

上記で TCP1433 ポートと UDP1434 ポートの解放は完了です。 Windows ファイアウォールの設定画面を終了します。

# 4. TCP/IP を有効にする

SQL Server2022 構成マネージャを起動して、TCP/IP を有効化します。 SQL Server2022 構成マネージャは、スタートメニューから起動します。

以下、TCP/IP を有効化する手順を示します。



スタートメニューに SQL Server 2022 構成マネージャが表示されない時は、スタートファイル名を指定して実行の検索ボックスに SQLServerManager16.msc と入力すると 構成マネージャが起動されます。

ユーザアカウント制御の警告メッセージ「このアプリがデバイスに変更を加えること を許可しますか?」と表示されるので「はい」を応答します。

🚟 Sql Server Configuration Manager								
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)								
🗇 🔿 🙍 🗟 📓								
	€ ff           i)>SCL Sever (MSCULSEVER)           i)>SCL Sever (MSCULSEVER)           i)>SCL Sever (SLUSPESS)           i)>SCL Sever (SLUSPESS)           i)>SCL Sever (SLUSPESS)           i)>SCL Sever (SLUSPESS)           i)>SCL Sever Browser	状態 案行中 實實行中 停止 停止 一	開始モード 自動 自動 ちの他(グート,システ ちの他(グート,システ ちの他(グート,システ その他(グート,システ	0777 NT SeniceNASSQL NT SeniceNASSQL NT SeniceNASSQL NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE	702710 6020 7366 0 0 0 0	サービスの推荐 SQL Stover SQL Stover SQL Sever SQL Agent SQL Agent SQL Agent SQL Agent		

SQL Server 2022 構成マネージャが起動されます。

SQL Server ネットワークの構成を展開し、表示される SQLEXPRESS のプロトコル を選択します。

🖀 Sql Server Configuration Manager			-	0	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(Y) ヘルプ(H)					
🗢 🔿 🖄 🔛 🖓 🔂					
<ul> <li>SQL Server 優式マネージャー (D − カル) <ul> <li>SQL Server 御力 − ンク <li>SQL Server 御力 − ンク 単成 (32 ビント) <li>SQL Native Client 11.0 の単成 (32 ビント) <li>SQL Server ポットワーク 単成 <li>SQL Server ポットワーク 単成 <li>SQL Server ポットワーク 単成 <li>SQL Server ポットワーク 単成 <li>SQL Server Server July <li>SQL Server Server July <li>SQL Server Server July <li>SQL Native Client 11.0 の単成</li> </li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></ul> </li> </ul>	プロトコル名 す。天東ガモリ す。金融作品バイブ す。このパク	竹垣         竹泊           煎泊         煎泊           煎泊         煎油			

TCP/IP が無効となっている事を確認します。

TCP/IP を右クリックしプロパティを選択します。

TCP/IP のプロパティでプロトコルタブの有効から「はい」を選択します。

TCP/IPのプロパティ	?	×
プロトコル IP アドレス		
日 全般		
Keep Alive 30000 すべて受信待ち はい		
有効 <u>いいえ</u>		-
はい		
0.002		-11
有効		
このサーバー インスタンスの TCP/IP プロトコルを有効また	は無効にします	
OK キャンセル 適	I用(A) ヘル	プ

TCP/IP プロパティの IP アドレスタブを選択します。

CP/IPのプロパティ	? ×	
プロトコル IP アドレス		スクロール
IP アドレス	fe80::be60:f3e3:7cf3:c789%15	
TCP ポート		
TCP 動的ポート	0	. ↓
アクティブ	はい	
有効	いいえ	
IP10		
IP アドレス	169.254.134.145	
TCP ポート		
TCP 動的ポート	0	
アクティブ	はい	
有効	いいえ	
E IP11		
IP アドレス	:1	
TCP ポート		
TCP 動的ポート	0	
アクティブ	はい	
右动	1117	

TCP/IP プロパティの IP アドレスタブにある IPALL の TCP ポートに **1433** を指定します。

注意:既に別のインスタンスがインストールされていて、かつ、TCP ポートに 1433 が 設定されていると、SQL Server 再起動時にエラーが表示されます。その場合の対処方 法は、再起動時のエラーの項を参照願います。

CP/IPのプロパティ		?	×	
プロトコル IP アドレス				
アクティブ	はい			
有効	いいえ			
IP アドレス	192.168.179.5			
TCP ポート				
TCP 動的ポート	0			
アクティブ	はい			
有効	いいえ			
E 1P9				
IP アドレス	fe80::949d:7f2f:605c:cc469	%14		
TCP ポート				
TCP 動的ポート	0			
アクティブ	はい			スクローノ
有効	いいえ			
TCP ポート	1433		1∣⊁	
TCP 動的ポート	0		- 11	
IP 7 КИХ IP 7 КИХ ОК ‡-	マンセル 適用(A)	∧JL:	Ĵ	
2			クリ	ック
加えた変更はすべて保存されます。 で、その変更は有効になりません。	ただし、サービスを停止して再開するま	~[	ク	リック
	ОК			

🖀 Sql Server Configuration Manager			-	0	×
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)					
🗢 🏟 🙍 🗟					
<ul> <li>SOL Saver 観(オネージト・(0-刀))。</li> <li>SOL Saver ジャビク コンス</li> <li>SOL Saver ジャビク コンス</li> <li>SOL Networt ジャビク つ魔式</li> <li>SOL Saver ジャビク つ魔式</li> <li>Coll Saver ジャビク つ魔式</li> <li>Coll Saver ジャビク つ魔式</li> <li>SOL Networt ジャビク つ魔式</li> </ul>	プロトコル-& する数字U する数字U する数字U する数字U する数字U する数字U する数字U する数字U する で り に り する数字U する で り に り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、	校春 著洽 書洽 常治			
					_

SQL Server を下記手順で再起動します。

SQL Server のサービスを選択し、SQLEXPRESS を選択して右クリックして表示される「再起動」をクリックします。

sqi server configuration Manager								_	U ^
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)									
🔿 🕐 🔛 🕞 🕞 📔 🕑 🖲 📀									
<ul> <li></li></ul>	名前 DyOL Server (DHKDN) DyOL Server 1 単 DyOL Server 1 単 DyOL Server 1 単 でいたい のののです。 ののです。 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののので、 のので、 ののので、 ののので、 ののので、 ののでで、 ののででで、 ののででででです。 ののでででででです。 ののでででででです。 ののでででででです。 ののででででです。 ののででででででででででででででででででででででででででででででででででで	部 端(5) 等 端(0) 等 間(7) 型(7) 四(7)((8) 加(7)(14)	運 府県 行中 〕 止止 止	開始モード 自動 合物(ブート、システ その他(ブート、システ その他(ブート、システ ク	ロクオン NT Service MASSOL NT Service MASSOL NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE	70 t2 X ID 4928 4700 0 0	サービスの世祖 SQL Server SQL Agent SQL Agent		
選択したサービスを再起動 (停止して開始) します。									

SQL Server 構成マネージャー		×	
	サービスを停止しています		
	閉じる(C)		
	Ļ		自動で切り替わります。
SQL Server 構成マネージャー		×	
	サービスを開始しています		
	開じる(C)		

上記で、SQL Server が再起動されます。

以上で、TCP/IPの有効化が完了です。 SQL Server 構成マネージャを終了します。

参考:

TCP/IP の有効化が無効のままの場合、SQLServer の接続でインスタンス名を SQLEXPRESS を指定した場合、TCP ポート 1433 を指定しての接続でエラーとなりま す。 再起動時のエラー対処:

インスタンスの再起動時にエラーが出ていない場合は、この項は Skip します。 SQL Server 構成マネージャで、SQLEXPRESS のインスタンスを再起動した時にエラ ーが表示された場合の対処

SQL Serv	er 構成マネージャー	×
8	要求が失敗したか、サービスが適切な時間内に応答しませんでした。詳細に ついては、イベント ログまたは他の適切なエラー ログを参照してください。	
	C OK	]

#### イベントビューアーを起動して原因を調査します。

イベントビューアーの起動は、すべてのプログラムから Windows ツールにあります。

L(E) 操作(A) 表示(A) へルゴ(H)		- 0
ベント ピューアー (ローカル)	イベント ビューアー (ローカル)	操作
カスタムビュー	概要および要約	イベント ビューアー (ローカル)
windows ロン アプリケーションとサービス ログ	振行史和日本-2023/01/16/268/120	、 🧀 保存されたログを開く
サブスクリプション		→ カスタムビューの作成
	この使用のコンピューターで発生しなイベントを表示するには、コンソール、ソリーで適切なソース。ログまたはカスタム ビュー ノードを選択してください。管理イベント	カスタムビューのインボート
	した。 カスタム ビューには、ソースに関係なくすべての管理イベントが表示されます。すべてのロタを集計した表示を ドに示します。	別のコンピューターへ接続
	管理イベントの単均	表示
	at rotogo	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>
	イベントの種類 イベント ID ソース ログ 過去 1時間 24 時間 7日	☑ ヘルプ
	H 177 12 88 319	
	E INTRE 002 3,220 00,000 E INTRE 722 9,255 33,078	
	会社         12時         更新日時         作成           Windows (DPApe)UF3         2020/0/18 223:44         2022/0/10 1823:44           Windows (DPAPe)UF3         2020/0/18 223:42         2022/0/10 1823:44           Windows (DPAP-32)-C         2020/0/18 223:46         2022/0/10 1823:44           P7U9-9-32:249-427.0/7.         0.023:01/18 228:46         2022/0/10 1823:44	
	ログの要約	1
	Windows PowerShell 15.00 MB/_ 2023/01/18 238.81 有効 公規に応じてべつトを上書。     Windows Roure 66 KG/100、2023/01/18 238.81 有効 公規に応じてべつトを上書。     Visual Studio 66 KG/100、2023/01/18 138.84 有効 公規に応じてべつトを上書。     ジステム 2000 MB/_ 2023/01/18 238.81 有効 公規に広じてべつトを上書。     セキュリディ 2000 MB/_ 2023/01/18 238.81 有効 公規に広じてべつトを上書。	

Windows ログの Application を展開します。

🛃 イベントビューアー (ローカル)	Application イベント数:	Application イベント数: 37,715						
カスダムビュー Windows ログ	レベル	日付と時刻	ソース	イベントID タスク	Dカテ Application			
+ Application	<b>0</b> I <del>7</del> -	2023/01/18 23:20:39	MSSQL\$RAKURAKU	17120 サーバ	- 🧧 保存されたログを開く			
- ヤキュリティ	<b>0</b> 17-	2023/01/18 23:20:39	MSSQL\$RAKURAKU	17826 サーバ				
Setup	0 I7-	2023/01/18 23:20:39	MSSQL\$RAKURAKU	17182 サーバ	- カスタムビューのインボート			
2 システム	Q T	2023/01/18 23-20-39	MSSOL (RAKURAKU	17182 #-/(				
Forwarded Events	U15-	2023/01/18 23:20:39	MSSQL\$RAKURAKU	26023 サーバ				
F ブリゾーンヨンとリーヒス ロン H ブユカリブション	(1) 情報	2023/01/18 23:20:39	MSSQL\$RAKURAKU	26018 サーハ	- 「「「「現在のロクをフィルター…」			
ι <u>α</u>								
	イベント 26023, MSSQL\$R/	AKURAKU			× 船 検索			
	· (2.47) ##24				■ すべてのイベントを名前をつけて保存			
	2.0. S+60				このログにタスクを設定			
	サーバーの TCP プロバ	イダーは ['any' <ipv6> 1433] でリッスンできま?</ipv6>	せんでした。TCP ポートは既に使用中です。		*-			
					図 数桁の情報に更新			
					1 AU7			
					イベント 26023, MSSQL\$RAKURAKU			
					イベントのプロパティ			
					「「「このイベントにタスクを設定			
					1.15			
					Ling コピー			
					□ビー □ 選択したイベントの保存			
					<ul> <li>ロビー</li> <li>選択したイベントの保存…</li> <li>         最新の情報に更新     </li> </ul>			
	ログの名前(M):	Application			<ul> <li>ビー</li> <li>         選択したイベントの保存…         <ul> <li></li></ul></li></ul>			
	ログの名前(M): ソース(S):	Application MSSQL\$RAKURAKU D200	DE (†(D): 2023/01/18 28 20 39		<ul> <li>ビー</li> <li>温沢したイベントの保存</li> <li>会新の情報に更新</li> <li>ペルブ</li> </ul>			
	ログの名前(M): ソース(S): イベント10(E):	Application MSSGL\$RAKURAKU ログの 26023 タスシ 25	D日付(D): 2023/01/18 292039 約5方ブリン(Y):サーバー		<ul> <li>12-</li> <li>24.10</li> <li>25.10</li> <li>25.10</li> <li>26.10</li> <li>27.10</li> <li></li></ul>			
	ログの右動(M): ソース(S) イベント ID(E): レベル(L):	Application MSSOLSRAKURAKU D7/0 26023 92/2 I.5- 4-1	DE (村(5)) 2023/01/18 2320 59 の0カテゴン(2) サーバー フード(3) クランック		<ul> <li>L2-</li> <li>2 選択したパペントの保存…</li> <li>2 最新の情報に更新</li> <li>2 ヘルプ</li> </ul>			
	ログの名前(M)- ソース(S) イベント10(E)- レベリ(L)- ユーザー(U):	Application MSSOL\$RAKURAKU D70 26023 タクス エラー キー N/A エンピ	DE(f(D) 2023/01/18 23 20 39 20カチゴン(ハ・サーバー コード(R) クラジック (ユーラー(R) Tool2		<ul> <li>12-</li> <li>温 選択したペントの保存</li> <li>(2) 長折の情報に更新</li> <li>(2) 人ルブ</li> </ul>			

エラーとなった最初のトリガを選択し、エラー内容を確認します。

エラーメッセージの例

サーバーの TCP プロバイダーは ['any' <ipv6> 1433] でリッスンできませんでした。 TCP ポートは既に使用中です。

対処:構成マネージャで、インスタンス名が SQLEXPRESS で TCP/IP のポートが 1433 で指定している箇所を削除します。

🖀 Sql Server Configuration Manager					×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)					
(a a) (a) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b) (b					
<ul> <li></li></ul>	プロトコル名 (代) (学) (学) (学) (学) (学) (学) (学) (学) (学) (学)	電流は12() 第2(A 5 2 ()) 7(A 5 2 ()) 入りプ(H)			
選択した項目のプロパティダイアログボックスを開きます。					
			-	_	_

アクティブ	111)	アクティブ	Itis
有効	1117	有効	1117
108	0.000		0.000
1P 7 FL 7	192 168 179 5	1P 7 FL 7	192.168.179.5
TCP #-b	1521100117515	TCP #-b	1921100111919
TCP 動的ポート	0	TCP 動的ポート	0
アクティブ	(1)	アクティブ	はい
有効	いいえ	有効	いいえ
IP9		E 1P9	
IP アドレス	fe80::949d:7f2f:605c:cc46%14	IP アドレス	fe80::949d:7f2f:605c:cc46%14
TCP ポート		TCP ポート	
TCP 動的ポート	0	TCP 動的ポート	0
アクティブ	はい	アクティブ	はい
有効	いいえ	有効	いいえ
IPAII			
TCP ポート	1433	TCP #-ト	
TCP 動的ポート	49834	TCP 動的ポート	49834
Р <b>7КИХ</b> Р7КИХ ОК	キャンセル 適用(A) ヘルプ	ТСР #-ト ТСР #-ト ОК	キャンセル 適用( <u>A)</u> ヘルプ

#### TCP ポートの変更箇所

警告	×
i	加えた変更はすべて保存されます。ただし、サービスを停止して再開するま で、その変更は有効になりません。
	СК

プロトコル IP アドレス アクティブ 有効		
アクティブ 有効		
有効	はい	
	いいえ	
□ IP8		
IP アドレス	192.168.179.5	
TCP ポート		
TCP 動的ポート	0	
アクティブ	はい	
有効	いいえ	
E 1P9		
IP アドレス	fe80::949d:7f2f:605c:cc46%14	
TCP ポート		
TCP 動的ポート	0	
アクティブ	はい	
有効	いいえ	_ []
E IPAII		
TCP #-ト		- 11
TCP 動的ポート	49834	- 1

再起動してエラーが表示されない事を確認します。

👼 Sql Server Configura

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)								
💠 🔿 🙍 🔚 📑 🔒 📓 🕑 🖲 👁 🥙								
ファイル(A)     連市(A)     表示(A)     人力ブ(H)       ●     <	名町 ■ SQL Server (MSSQLSEVER) ■ SQL Server (MSSQLSEVER) ■ SQL Server (SQLENPRESS) ■ SQL Server 1→272 /+ (RAURAU) ■ SQL Server 1→272 /+ (RAURAU) ■ SQL Server 1→272 /+ (SQLEXPRESS) ■ SQL Server Browser	牧蜜侍季停停停停	開始(5) 停止(0) 一時停止(P) 再間(E) 再起動(T) プロパティ(R) ヘルプ(H)	iモード - ト、システ - ト、システ - ト、システ - ト、システ	0/π/ NT ServiceNISSQL NT ServiceNISSQL NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNE	プロセス1D 6020 0 0 0 0 0 0 0	サービスの種類 SQL Server SQL Server SQL Agent SQL Agent SQL Agent SQL Agent	
選択されたサービスを開始します。								

5. SQL Server Management Studio をインストールする

SQL Server 管理マネージャの Microsoft SQL Server Management Studio をインストー ルします。

SQL Server インストールメディアのダウンロード先は、標準では以下の通りです。 C:¥SQL2022¥ExpressAdv\_JPN

上記のフォルダ内にある SETUP.EXE を実行すると、SQL Server のインストールセン ターが開かれます。

🍀 SQL Server インストール センター	- D >	<
ブラン インストール メンテナンス	SQL Server の新規スタンドアロンインストールを実行するか、既存のインストールに機能を追加 ウィザードを起動して、非クラスター環境に SQL Server 2019 をインストールするか、既存の SQL Server 2019 インスタンスに機能を追加します。	
ツール リソース	SQL Server Reporting Services のインストール SQL Server Reporting Services をインストールするための を起動します。SSRS をインストールするには、インターネット接続が必要です。	
オプション	<ul> <li>SQL Server 管理ツールのインストール</li> <li>SQL Server Management Studio, SQL Server Command Line Utilities (SQLCMD と BCP) 、SQL Server PowerShell プロパイダー、SQL Server Profiler、データベース チューニング アドバイザ ーをインストールするためのリンクを掲載しているダウンロード ページを起動します。これらのツールをイ ンストールするには、インターネット接続が必要です。</li> </ul>	
	SQL Server Data Tools のインストール SQL Server Data Tools (SSDT) をインストールするためのリンクを掲載しているダウンロード ページを 起動します。SSDT では、Microsoft Azure SQL Database、SQL Server データベース エンジン、 Reporting Services、Analysis Services、Integration Services に対するプロジェクト システム サ ボートを含む、Visual Studio の統合を提供しています。SSDT をインストールするには、インターネッ ト接続が必要です。	
	以前のパージョンの SQL Server からアップグレード ウィザードを起動して、以前のパージョンの SQL Server を SQL Server 2019 にアップグレードします。 ここをクリックして最初にアップグレードに関するドキュメントを表示する	
Microsoft SQL Server 2019		

上記以外に、下記のサイトからも SQL Server Management Studio のインストーラをダ ウンロードできます。

https://learn.microsoft.com/ja-jp/sql/ssms/download-sql-server-management-studiossms?redirectedfrom=MSDN&view=sql-server-ver16



上記の画面を下方にスクロールし、「使用できる言語」と表示されている項目の「日本 語」をクリックすると、SQL Server Management Studio の日本語版をダウンロードし ます。



ダウンロードが完了すると、ダウンロードフォルダに SSMS-Setup-JPN.exe が格納さ れています。

SSMS-Setup-JPN.exe を実行すると、SQL Server Management Studio のインストール が開始されます。



	یں 18.11.1 Microsoft SQL Server Management Studio ک Azure Data Studio	
パッケージの	進捗状況	
Microsoft	OLE DB Driver for SQL Server	
全体的な	進行状況	
	キャンセル(ム)	

インストールが完了すると、下記の画面が表示されます。

0 %	ארעע 18.12.1 Microsoft SQL Server Management Studio ک Azure Data Studio	
セットア	ップが完了しました	
指定された	すべてのコンボーネントが正常にインストールされました。	
	クリック	
	閉U3Q	

SQL Server インストールセンターを閉じます。

# 6. SQL Server の設定

Microsoft SQL Server Management Studio 起動

起動方法は、スタートメニューの Microsoft SQL Server Tools 18<sup>\*1</sup>を展開し表示され る Microsoft SQL Server Manaement Studio18 をクリックして起動します。

	Microsoft SQL Server Tools 18 新規	
R Co	Analysis Services Deployment Wizard 18 新規	クリック
	Microsoft SQL Server Management Studio 18 🛛 🖌 新規	
-1	SQL Server Profiler 18 新規	
Ty.	データベース エンジン チューニング アドバイザー 18 =====	

※1 導入時点のバージョンによって異なります。

6.1 Windows 認証でログインできるか確認します。

サーバ名:localhost¥SQLEXPRESS,1433

📑 サーバーへの接続	×
	SQL Server
サーバーの種類(工):	データベース エンジン 🗸
サーバー名( <u>S</u> ):	localhost¥SQLEXPRESS,1433 ~
記記( <u>A</u> ):	Windows 認証 🗸
ユーザー名(山):	TSSOL2¥豊里 力也 🗸
パスワード( <u>P</u> ):	□ パスワ FE FE クリック
	接続 (C) キャンセル ヘルブ オブション(Q) >> )

正常に起動される事を確認します。

😍 Microsoft SQL Server Management Studio	クイック起動 (Ctrl+Q)	Р – 8 ×
ファイル(1) 編集(1) 表示(2) ツール(1) ウィンドウ(32) ヘルプ(1)		
- 0 - 0 - 21 - 21 日本 通報Unation 通知股股股 (X 0 0 ) ン - C - [21] - 「第		
●章二弟学  戸田[1918]181831□[1918入■ 2022年▲  -		
オブジェクト エクスプローラ + ×		
腰続 - ♥ ♥ = 〒 ○ ◆		
E CocalinoutraActuraktu 1433 (SQL Server 15.0.2095 - TSSO		
□ デークハース ○ 使きおびティース		
🗉 📹 サーバー オブジェクト		
() = ↓797-732>		
(i) 🐔 XEvent Profiler		

6.2 サーバの認証方法を Windows 認証から SQL 認証に変更する

オブジェクトエクスプローラの localhost¥SQLEXPRESS,1433(SQL Server を選択し右 クリック

3 Microsoft 5QL Server Management Studio 27-f ル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) タインドウ(W) ヘルプ(H)	クイック起動 (Ctrl+Q)	Р = 8 ×
응부생[ · ] > #100 = V 양동님[안양원]용하지 (국가 생 · ] · ] · [회 · 2 · ] · (국가 속 전 · ; 응 · 이 영 · 김 · 입 분 별 용태UVIIV() 용요요요요요. 응 아이 (? · (국가 속 전 · ;		
Type: 19770-3- ■ ● P-70-2, ■ ● P-70-		

プロパティを選択し、ページの選択でセキュリティをクリック

/	<i>7 y y y y</i>			
🚦 サーバーのプロパティ - Ioralhos	t\SQLEXPRESS,1433	—		×
ページの選択 全般 メモリ	「スクリプト マ ? ヘルプ			
<u>レ プロセッサ</u> <u>レ ゼキュリティ</u> <u>ゲ 禄焼</u>	サーバー認証 Windows 認証モード(W) SGI Server 認証モードを Windows 認証モード(S) ログインの監査 なし(N) 失敗したログインのみ(E) のはし、たログインのみ(L)			
	<ul> <li>● 妹妹したログインと成功したログインの両方(B)</li> <li>サーバーのプロキシ アカウント</li> <li>□ サーバーのプロキシ アカウントを有効にする(Y)</li> </ul>			
接続	パスワード(P): ***********			
サーバー: SAITAMAPC¥SQLEXPRESS 接続: SAITAMAPC¥豊里 力也	オプション			
₩ 接続のプロパティの表示	□ 複数データベース間でチェーンを連係させる(C)			
<b>進行状況</b>				
华1/用元 [				
		ОК	)	ルル

Windows 認証を SQL Server 認証モードと Windows 認証モードに選択し直します。

🚦 サーバーのプロパティ - localhos	t\SQLEXPRESS,1433 -		×
<ul> <li>ページの選択</li> <li>♪ 全般</li> <li>♪ メモリ</li> <li>▶ プロセッサ</li> <li>ナ ゼキュリティ</li> <li>▶ 接続</li> <li>* データベースの設定</li> <li>▶ 詳細設定</li> <li>▶ 権限</li> </ul>	「 スクリプト ▼ ② ヘルプ サーバー認証 ○ Windows 認証モード(W) ● SQL Server 認証モードと Windows 認証モード(S) ログインの監査 ○ なし(N) ○ 失敗したログインのみ(E) ● 成功したログインのみ(E) ● 成功したログインと成功したログインの両方(B) サーバーのプロキシ アカウント □ サーバーのプロキシ アカウントを有効にする(ゾ) マロキシ アカウントを有効にする(ゾ)		
<b>接続</b> サーバー:	/XJ-K(P): *********		
SATLAMAPC¥SULEXPRESS 接続: SATLAMAPC¥豊里 力也 (単 接続のプロパティの表示)	オンション ――――――――――――――――――――ー C2 監査トレースを有効にする(E) ― 複数データベース間でチェーンを連係させる(C)		
進行任识			
準備完了			
	ок	)	يالا
	クリック		
オブジェクト エクスプローラー			
接続 ▼ <b>详 ×</b> ¥ ■ ▼	C -**		
	接続解除		

切断をクリックすると、現在の接続(Windows 認証)を切断します。 SQL Server Management Studio を終了し、一旦、**PC を再起動します**。

再度、SQL Server Management Studio を起動後、Windows 認証でログインします。 オブジェクトエクスプローラの localhost¥SQLEXPRESS,1433(SQL Server を選択し右 クリック

プロパティを選択し、ページの選択で接続をクリックします。

6.3 リモート接続が許可されている事を確認します。

ページの選択で「接続」を選択し、このサーバへのリモート接続を許可するにチェック が入っていない場合はチェックを入れて[OK]をクリックします。

・ サーバーのプロパティ - localhos	st¥RakuRaku, 1433				×	
<ul> <li>ページの選択</li> <li>ゲ 全般</li> <li>ゲ メモリ</li> <li>ゲ フロセッサ</li> <li>ゲ セキュリティ</li> <li>         1 指統         ア - ダ ペ - スの設定</li></ul>	<ul> <li>         「スクリプト ▼ ? ヘルプ         接続         コンカレント接続の最大数(0          </li> <li>         ウェリの実行時間が長くな          既定の接続オプション(D):     </li> </ul>	= 無制限)( <u>M</u> ): らないようにクエリ ガバナーを使用する( <u>U</u> )				
接続 サーバー: TSSQ1 #XSQ1 EVPDESS	<ul> <li>暗黙トランザクション</li> <li>コミットでカーツルを閉じる</li> <li>ANSI 警告</li> <li>ANSI PADDING</li> <li>ANSI NULL</li> <li>算術無視</li> <li>引用符で囲まれた識別子</li> </ul>					
15501249GIEAFRESS 接続 TSS0124要里 力也 祥 接続のプロパティの表示	<ul> <li>このサーバーへのリモート接 リモート クエリのタイムアウト (私 600 全)</li> <li>サーバー間通信で使用する</li> </ul>	続を許可する(A) 少単位、0 = タイムアウトなし)(Q): 5分散トランザクションを要求する(E)				
進114 <i>/4.</i> 準備完了	○構成した値(C)	○ 実行中の値(B)		/		ク
			ок	キャン	セル	

SQL Server Management Studio で SQL Server の接続を切断します。 切断方法は、接続解除をクリックします。

📡 Solution1 - Microsoft SQL Server Management Studio	クイック起動 (Ctrl+Q)	P = 8	×
ファイルD 編集D 表示の カジェクトD ?ールD ?ー/ルD ^///200 ^///200 ◎ O・O 教・13・2 単 2 過業U/27U/M 過命のの名 3 / 2 0 0 1 2 ・C・図 ・ / 声 ・ □ / ★ 和			
#부생] · · · 》\$1500 = · / 양종日 알양관 몸파리 고객 관관 영·			
x79120F107370- ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩			
G GentesQL299855 193 (50.5)     G			
0 = U <sup>*</sup> /U <sup>*</sup> / <sup>2</sup>			
0. ■ 管理 ① EVent Profiler			
オブジェクト エクスプローラー 🔹 🕂 🗙			
连结 - 昔 ×昔 ■ ▼ C →			
$\top$ $\top$			
接続解除			
1年11月11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日1			

切断をクリックすると、現在の接続(Windows 認証)を切断します。 次項で、SQL Server 認証で接続の確認を行なうため、「接続解除」クリックします。

#### 6.4 新しいログイン名の作成

らくらくドキュメントサーチのアプリケーションで SQL Server にログインするための アカウントを作成します。

Windows 認証でログインし直します。

🚽 サーバーへの接続		×
	SQL Server	
サーバーの種類(工):	データベース エンジン	~
サーバー名(S):	localhost¥TSSQLSVEX,1433	~
認証( <u>A</u> ):	Windows 認証	~
ユーザー名(山):	TSSOL2¥豊里 力也	~
パスワード( <u>P</u> ):		
	□ パスワードを保存する( <u>M</u> )	
	接続(2) キャンセル ヘルブ	オプション( <u>0</u> ) >>
	クリック	

新しいログイン名を作成します。

作成するアカウントは、DocSearch

SQL Server 認証

ログイン名は DocSearch

パスワードは DocSearch!admin

ここで作成するアカウント「DocSearch」は、らくらくドキュメントサーチのプログラ ムがデータベースにアクセスするためのアカウントとなります。

下記の画面が表示されたら、オブジェクトエクスプローラの「セキュリティ」を+をク リックして展開し、表示される「ログイン」を選択して右クルリックで表示される「新 しいログイン」を選択します。



#### ログイン名:DocSearch

SQL Server 認証を選択

パスワード:DocSearch!admin

🔋 ログイン - 新規作成				-	
ページの選択	II スクリプト 🔻 🖓 ヘルプ				
▶ 全般					
▶ サーハー ロール ▶ コーザー 코ッピング	ロガイン/名(N):	eDocBiz			榆索(F)
▶ セキュリティ保護可能なリソース					bonte
▶ 状態		7			
				_	
	パスワードの確認人力(の)		チェックを外す	·	
	□ 古いパスワードを指定する(1)				
	古いパスフード(0):				
	□ パスワード ポリシーを適用する	5(E)			
	─ パスワードの期限を適用する(	Ø			
	─ 次回ログイン時のパスワードの	)変更を必須にする( <u>L</u>	D		
	○ 証明書(こマップ済み( <u>R</u> )			~	
	○ 非対称キー(こマップ済み(1)			~	
接続	□ 資格情報(こマップ( <u>M</u> )			~	追加(A)
サーバー: TSSOL2¥SQLEXPRESS	マップされた資格情報	資格情報	プロバイダー		
接続: TSSOL2¥ <b>豊</b> 里 力也					
₩ 接続のプロパティの表示					
14 4 - 18 19					80860.0
進行状況					
準備完了	既定のデータベース( <u>D</u> ):	master		~	
	既定の言語( <u>G</u> ):	〈既定〉		~	
					15 m 17 11
					49,00
			Z 🔽	力川ッカ	
				/ / //	

### 上記を入力したら「OK」をクリックします。



ログインに作成した DocSearch が存在していることを確認します。

前項で作成した DocSearch でログインできるか確認のため、現在の Windows 認証か ら SQL Server 認証に切替える必要があります。そのため、現在の接続を解除しま す。



SQL 認証でログインできるか確認します。



#### サーバ名:<mark>ホスト名</mark>¥SQLEXPRESS,1433

ホスト名は、SQL Server が動作する PC のコンピュータ名を入力します。 ログイン:DocSearch、パスワード:DocSearch!admin を入力し「接続」をクリック

🚽 サーバーへの接続	×	
	SQL Server	
サーバーの種類(1): サーバー名(S): 認証(A): ログイン(L): パスワード(P):	データベース エンジン          localhost¥RakuRaku,1433          SQL Server 認証          docsearch          ************************************	入力
	接続© キャンセル ヘルプ オプション(0) >> クリック	

セキュリティを展開し、ログインの中に DocSearch が存在している事を確認します。



ログインに DocSearch が存在していれば、正しく作成された事が確認できます。

6.5 ログインで、エラー 18456 でログインできない場合の対処

🚽 サーバーへの接続	×
	SQL Server
サーバーの種類(T): サーバー名(S): 認証( <u>A</u> ): ログイン( <u>L</u> ): パスワード( <u>P</u> ):	データベース エンジン          localhost¥SQLEXPRESS,1433          SQL Server 認証          docsearch          ************************************
	接続© キャンセル ヘルブ オブション(①)>> クリック

SQL 認証でログイン時、

ユーザ DocSearch はログインできませんでした。(Microsoft SQL Server エラー:18456) のエラーが表示された場合の原因と対処:

原因:サーバの認証方式が Windows 認証のままとなっていることが原因です。

対処:Windows 認証で接続します。



セキュリティのサーバ認証で、Windows 認証となっている場合 SQL Server 認証モードと Windows 認証モードの変更します。

📱 サーバーのプロパティ - localhos	:t\SQLEXPRESS,1433	—		×
ページの選択	「コ スクリプト 👻 😮 ヘルプ			
▲ 182 ● メモリ ● メモリ				
を プロセッサ を セキュリティ	サーバー認証			
と接続	○ Windows 認証モード(W)			
▶ データヘースの設定 ▶ 詳細設定	O SQL Server 認証モードと Windows 認証モード(S)			
▶ 権限	 ログインの監査			
	○ なし( <u>N</u> )			
	○ 失敗したログインのみ(E)			
	○ 成功したログインのみ(山)			
	○ 失敗したログインと成功したログインの両方(B)			
	サーバーのプロキシ アカウント			
	□ サーバーのフロキシ アガワントを有効にする(型) マロキシ、マカウント(P)			
接続	//др-к(P): жижинин			
サーバー: LIBBABY-SWSOLEXPRESS	オブション			
接続:				
LIBRARY-SV¥豊里 力也	□ C2 監査トレースを有効にする( <u>E</u> )			
YT 活気のノロハナイの表示。	i 複数データベース間でチェーンを連係させる(C)			
進行状況				
準備完了				
a a a a a a a a a a a a a a a a a a a				
		OK		haut
	le la	UK	445	שיי
			$\sim$	

SQL Server 構成マネージャを起動し SQLEXPRESS の再起動を行って反映します。

🖀 Sql Server Configuration Manager						o x
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)						
🗢 🔿 🙍 🖪 🔒 📓						
<ul> <li>● ● ② ◎ ◎ ● ◎</li> <li>③ SQL Server 環点マネージャー (0 ¬ D)N)</li> <li>③ SQL Server ポットワーク器或 (32 どヶト)</li> <li>③ SQL Server ボットワーク器或 (32 ビヶト)</li> <li>■ ③ SQL Server 用 Azare 拡張機能</li> <li>■ ⑤ SQL Server 用 Azare 拡張機能</li> </ul>	<ul> <li>4前</li> <li>950:Server (RA) (CAKU)</li> <li>950:Server (RA) (CAKU)</li> <li>950:Server I-&gt;22: (RAURAKU)</li> <li>950:Server Browser</li> <li>960:Server Browser</li> <li>970:Fer (R)</li> <li>ヘルブ(H)</li> </ul>	tws 東前中 停止 停止 (日クリ	ログオン NT Service™MSSQL NT AUTHORITYNE NT AUTHORITYNU	702710 14480 0 0	サービスの理想 SQL Server SQL Agent	

#### 6.6 新しいデータベースの作成

Windows 認証でログインをし直してください。

🚽 サーバーへの接続	×
	SQL Server
サーバーの種類(I): サーバータ(S):	データベースエンジン ~
認証(A):	Windows 認証 ~
ユーザー名(U): パスワード(E):	TSSOL2¥豊里 力也
	□パスワードを保存する(Δ クリック
	接続C キャンセル ヘルプ オプション(Q) >>

作成するデータベースの情報:

データベース名:docsearchsqldb

物理パス:例として下記のパスで作成しますが、任意に指定できます。

D:¥DocSearchdb¥docsearchsqldb.mdf

D:¥DocSearchdb¥docsearchsqldb\_log.ldf

データベースの初期サイズ:例として下記に示しますが、任意に指定できます。

行データ:256MB 自動拡張:64MB単位で無制限

ログ: 64MB 自動拡張: 64MB 単位で無制限

データベースを選択し、右クリックで表示される「新しいデータベース」を選択しま す。

下記の画面が表示されたら、オブジェクトエクスプローラのデータベースを選択し右 クルリックで表示される「新しいデータベース」を選択します。



📱 新しいデータベース					– 🗆 X
ページの選択	『スクリプト ▼ 2 ヘルプ				
▲ 玉秋 オプション ▶ ファイル グループ	<b>データペース名(L)</b> : 所有者(Q):	<既定> 持(1))			
	データベース ファイル(E) 論理名 ファイルの種類 行データ Jog ログ	ファイル グループ 初期 PRIMARY 8 適用なし 8	勝イズ (MB) 自動拡張 / 最大サイズ 64 MB 単位で無制限 64 MB 単位で無制限	パス C XPhogram FilesiMicrosoft SQL ServeriMSSQL15 C XPhogram FilesiMicrosoft SQL ServeriMSSQL15	SQLEXPRESSVASSQLVDATAY
		Г	フォルダ参	昭ボタンが目えるす、	
8続 サーバー: TSSOL 2000 EVERESS		L	14/1/9	Mary & N JL / S &	
接続 TSSOL2¥豊里 力也					
₩ 接続のプロパティの表示					
進行状況					
○ <sup>準備完了</sup>					<b>追加(A)</b> 前除(B)
					OK キャンセル
			2	画面の横幅を	広げておく

データベースを作成する場所は、D:¥DocSearchdb のため、あらかじめデータベース 格納先フォルダを作成します。

データベース名に docsearchsqldb を入力します。

データベース名( <u>N</u> ):	
----------------------	--

docsearchsqldb

ページの選択	<b>「</b> スクリプト ▼ <b>Ω</b> へル	đ						ľ
▶ 全般		-						
▶ オノション ▶ ファイル グループ	データペース名(N):		docsearchsqldb					
	所有者(0):		<既定>					
	■ リルナキスト インナ:		0					
	データペース ファイル(E	0:						
	論理名	ファイルの種類	ファイル グループ	初期サイズ (MB)	自動拡張 / 最大サイズ	パス		
	docsearchsoldb	行データ	PRIMARY 注意用たい	256	64 MB 単位で無制限	D:¥DocSearchdb		
	docsearchsqldb_log	ц <u>р</u>	週用なし	04	04 MD 単位 C無市順の	D:#Docsearchop		
接続								
サーバー:								
TSSOL2¥SQLEXPRESS								
接続: TSSOI2¥豊里 力也								
→豊 接続のプロパティの表示								
YT 124000/2021/10/40201								
						-		
進行状況								
準備完了								
				بر	711	iétn(A)	削除(R)	
						12/10/10	D THOMES .	

初期サイズを指定します。

docsearchsqldb行データPRIMARY25664 MB 単位で無制限docsearchsqldb_logログ適用なし6464 MB 単位で無制限	論理名	ファイルの種類	ファイル グループ	初期サイズ (MB)	自動拡張 / 最大サイズ	
docsearchsgldb_log ログ 適用なし 64 MB単位で無制限	docsearchsqldb	行データ	PRIMARY	256	64 MB 単位で無制限	
	docsearchsqldb_log	ログ	適用なし	64	64 MB 単位で無制限	

データベースの格納場所を指定します。



フォルダ参照ボタンをクリック

同フォルダーの検索 - TSSOL2¥So	QLEXPRESS	- 0	x c	
フォルダーの選択(S): ■ C: ■ D: ■ SFECYCLE BIN ■ DocSearch ■ DocSearchder	<u>クリック</u>			DecSearch
選択したパス(P):	D:¥DocSearchdb	-	ヤンセル ク	リック

パスは、下記のように表示されます。

パス	
D:¥DocSearchdb	)
C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL15.SQLEXPRESS¥MSSQL¥DATA	

#### 同様にログについても格納場所を指定します。

パス	
D:¥DocSearchdb	
D:¥DocSearchdb	)

### 初期サイズ、自動拡張/最大サイズ、パスが、下記の通り指定されている事を確認しま す。

データベース ファイル(F):					
論理名	ファイルの種類	ファイル グループ	初期サイズ (MB)	自動拡張 / 最大サイズ	パス
docsearchsqldb	行データ	PRIMARY	256	64 MB 単位で無制限	D:¥DocSearchdb
docsearchsqldb_log	ログ	適用なし	64	64 MB 単位で無制限	D:¥DocSearchdb

🔋 新しいデータベース						-		×
ページの選択	□スクリプト マ 😢 /	<b>い</b> レプ						
▶ 全般 ▶ オプション ▶ ファイル グループ	データベース名(N): 所有者(Q): マンルテキストイン データベース ファイノ	デックスを使用す い( <b>に)</b> :	docsearchso 〈既定〉 る(山)	jdb				
	論理名	ファイルの種類	ファイル グループ	初期サイズ (MB)	自動拡張/最大サイズ	パス		
	docsearchsqldb	行データ	PRIMARY	256	64 MB 単位で無制限	D:¥DocSean	ch¥db	
	docsearchsold	ログ	適用なし	64	64 MB 単位で無制限	D:¥DocSean	ch¥db	
接続 サーバー: TSSOL2¥SQLEXPRESS 接続 TSSOL2¥豊里 力也 ♥♥ 接続のプロパティの表示								
	_							
" 华 闻 元 」					追加(A)		削除(R)	
						ОК	キヤ	セル
						フリック		

問題なく指定されている事を確認したら、「OK」をクリックします。

オブジェクトエクスプローラのデータベースに docsearchsqldb が表示されていれば、 問題なくデータベースが作成されています。

Microsoft SQL Server Management Studio     アイル() 第ホ(い アール() ウインドウ(M) ヘルプ(H)     アイル() 第ホ(い アール() ウインドウ(M) ヘルプ(H)     オート() (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (	クイック起動 (Ctrl+Q)	<b>۹</b>	đ×
◎ ○ • ○ 3 • º · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- A 🟛		
x J J J 20     x I x X       BE     Y I = Y I = Y I x X       BE     Y I = Y I = Y I x X       BE     > J J X J - 5 - x X       BE     > J J X J - 5 - x X       BE     > J X J - 5 - x X       BE     > J X J - 5 - x X       BE     > J X J - 5 - x X       BE     > J X J - 5 - x X       BE     > J X J - 5 - x X       BE     > J X Y - 1 X - 1 7 - 1 7 - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 7 - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 7 - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 7 - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 7 - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 7 - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y - 1 Y       BE     > J X Y - 1 X - 1 Y - 1 Y - 1 Y       BE     > X Y - 1 X - 1 Y - 1			

D:¥DocSearchdb には、下記のデータベースファイルが作成されています。

F docsearchsqldb.mdf

🞼 docsearchsqldb\_log.ldf

6.7 テーブルを作成する

テーブル作成用スクリプトファイルは、らくらくドキュメントサーチダウンロードサ イトからダウンロードした docsearchsqlcmd.zip 内に存在しています。

作成するテーブル名	用途	sql コマンドファイル名
tbl_DocRegDB	検索キーデータ	CreateTable_DocRegDB.sql
tbl_UserAccount	利用者情報管理	CreateTable_UserAccount.sql
tbl_Log	ログ	CreateTable_Log.sql

作成するテーブルとテーブル作成用 sql コマンドは以下の通りです。

SQLServer Management Studio を Windows 認証で起動します。

メニューバーのファイル>開く>ファイルから、あらかじめダウンロードした sql コ マンドファイルの CreateTable\_DocRegDB.sql を指定して取り込みます。



同様に、CreateTable\_UserAccount.sql を開いて実行します。

Create lable_UserAccount.sql - localhostW       ファイルE     編集E     表示(い) クエリ(2)       〇・〇     10     10       ●・〇     10     10       ●・〇     10     10       ●・〇     10     10       ●・○     10     10       ●・○     10     10       ●・○     10     10       ●・○     10     10       ●・○     10     10       ●・○     10     10       ●・○     10     10	SQLEAPRESS:1433.docsearchsqleb (TSSOL2¥重星 力き(54))・Microsoft SQL Server Management Studio プロジェクトの ウィンドウツ ヘルプ ひかつ ヘルプロ 新しいクエリリの 鼻奈奈奈奈泉 よび む ク・ペー 図 ・ 第一 ・ マチョロ・。 * 実行の ・ メ 読 香田 別 記 説 録 月 周囲 む 1 注 通 モ 玉 1 つ 。
<b>オブジウト エクス カニーン</b>	Creater Label To 2022年 7世 (54) * × Creater Label Coc-Cl22第 7世 (63)) UE [cocharchesido] OU SET ANSI_NULS ON OU SET ANSI_NULS ON OU SET COUTED_IDENTIFIER ON SET COUTED_IDENTIFIER ON S
	100 %
	O クエリガ正常に実行されました。 localhostWSQLEXPRES5.1433 ( TSSOL2¥豊里 力也(54) docsearchsqldb 00.00.00 0 行
□ 準備完了	16 行 33 列 27 文字 挿入

「コマンドは正常に完了しました。」と表示されている事を確認します。

データベース>docsearchsqldb>テーブルを展開して、下記のテーブルが存在してい る事を確認します。

CreateTable_UserAccount.sql - localhostW           ファイルを)編集() 表示() プロジェクト()           ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	WSQLEXPRESS,1433.docseerdsqldb (TSSOL249里カき (54)) - Microsoft SQL Server Management Studio     21/2028 (CH+Q)       ウ - ルロ ウィンドウ(20) ヘルプ(20)     ヘルプ(20)       部にいりコリ(20) 高品 品品 (20) (20) (20) (20) (20)     マーマー図 (20) (20) (20)       第5(10) (20) (20) (20) (20) (20) (20)     マーマー図 (20) (20) (20)       第5(10) (20) (20) (20) (20) (20) (20) (20)     マーマー図 (20) (20) (20)       第5(10) (20) (20) (20) (20) (20) (20) (20)     マーマー図 (20) (20) (20)       第5(10) (20) (20) (20) (20) (20) (20) (20) (2	ـ م	ð ×
$x J y_1 y_1 + I y_2 T y_1 - y_2$ $x \in x$ $k \in x \in y_1 Y_2$ $x \in x$ $= 0$ localhost $y_2 U U E Y P R U S S (143) (S G). Ser         = -y_2 - y_1 - z_1 = -y_2 - y_1 - z_1 - y_2 - y_2 = -y_2 - y_1 - z_1 - y_2 - y_2 = -y_2 - y_1 - z_1 - y_2 - y_2 = -y_2 - y_1 - y_2 - y_1 = -y_1 - y_1 - y_2 - y_1 = -y_1 - y_1 - y_2 - y_1 = -y_1 - y_2 - y_2 $	Centerladids Une SOLD 学習 (大田) また Createrladids Doc. OLV 第三 7년 (63) DS: (docean real (0a) 0 /******** Object: Table (doc).[tb1.User Account] Ser in: Usete: 2022/04/02 12:11:29 ******/ 55 T 400 ED: [cb0.][tb1.User Account] 0 = OFEATE TABLE (doc).[tb1.User Account]( [Passerol] vor Arch (20) NUL. [Plane K2] [rwarchar](20) NUL. [Plane K2] [r		
🗄 📁 PolyBase	100 % •		
	◎ クエリが正常に実行されました。 localhost¥SQLEXPRESS,1433 ( TSSOL2¥豊里 力也 (54) docs	earchsqldb 00:00:	00 0行
□ 準備完了			

■ データベース ■ システム データベース ■ データベース スナップショット ■ docsearchsqldb ■ データベース ダイアグラム ■ デークベース ダイアグラム ■ デーブル ■ システム テーブル ■ FileTables ■ ダ部テーブル ■ M部テーブル ■ Machockegdb ■ m dbo.tbl\_UserAccount

同様に、CreateTable\_Log.sql を開いて実行します。

CreateTable_Log.sql - localhost¥TSSQLSV ファイル(E) 編集(E) 表示(V) クエリ(Q)	EX, 1433.eDocBizdb (TSSOL2¥豊里 力也 (68)) - Microsoft SQL S プロジェクト(P) ツール(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	Server Management Studio		クイック起動 (Ctrl+Q)	_ م	đ	×
0 • 0 🔯 • 🖄 • 🖕 🗳 🖉 🚑	<u>11.071UN</u> 自命命命命 (お日の) <sup>9</sup> -で、	- 🕅 - 🗾 🏓	• 😡 🌶 🛎 🗈 • 🖕				
🕆 🦮 eDocBizdb 🔹 🕨	・実行(2)	표 28   4 <u>8 3</u> 4   10 g					
オブジェクト エクスプローラー 環境 - 単 <sup>-1</sup> 単 - ● ① ・4 - ■ ⑥ localhostTSSQL5VEX (433 (SQL Server ■ 単テータペース ■ サータイース ■ サータイース ■ サークス ■	Create/bable og. SOL2/#1         7/E (66)         0         ×         Create/bable           00         (00         (00)	2.Uva.SOL2#8里 カビ(56) 8.cript Date: 2022/03/01 クリック	CreateTable_DocSOL248표 가영(52)			-	4 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	100 44-70 コマンドは正常に完了しました。 売了時刻: 2022-12-07700:19:41.3532924+09:00					Þ	•
	⊘ クエリが正常に実行されました。		localhost¥TSSQLSVEX, 1433 (1	TSSOL2¥豊里 力也(68)	eDocBizdb 00:00	:00 0行	
□ 準備完了		1行 1列	1文字 挿入				

「コマンドは正常に完了しました。」と表示されている事を確認します。

CreateTable_Log.sql - localhostHTSSQLSV/ 7アイル(E) 編集(E) 表示(V) クエリ(Q)     O - O 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	EX 1433.eDoc8izdb (TSSOL2半重量 力増 (65)) - Microsoft SQL S プロジェクトビ ソールロ ウィンドウいの ヘルプロ にいクエリ(1) - 島 奈 奈 奈 奈 一 米 石 一 一 フ - で - ・ 実行(2) = V 28 酉 ―   87 88 岬   緑 爾 斎   3	erver Management Studio -   🕅   →   🔎 Ξ 😤   =Ξ Ξ=   🕸 🖕	- 🗔 🌶 🚖 🛛	クイック起動	(Ctrl+Q)		×
オブジェクトエウスクロック・     ● ● ×            譲後、● ド 中         ● ◆ ◆            ■ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○            ■ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○            ■ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○            ■ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○            ■ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	Createrbake Log. SOL 米毎里 方色 (80) * × Createrbake 以近 [ebooBizdb] (0) Fatework Collect: Table [dbo].[tbi_Loz] (0) SET GUOTED_IDENTIFIER CN (0) ECORFATE TABLE [dbo].[tbi_Log] (102, B50] [hvarchar] (50) NULL: (102, B50] [hvarchar] (50) NULL: (103, B50] [hvarchar] (50) NULL: (104, B50] [hvarchar] (50) NULL: (105, B50] [hvarchar] (50) NULL: (104, B50] [hvarchar] (50) [h	<u>twe_SOI2Y名型</u> 力也(SO) SCTPH_Date: 2022/09/01  NULL,	CreateTable_Doc_SOL2783	で閉じる		,	
	100 % •					÷.	
	Ø クエリが正常に実行されました。		localhost¥TSSQ	LSVEX, 1433 (1 TSSOL2¥豊里	力也 (68) eDocBizdb	00:00:00  0 行	
□ 準備完了		1行 1列	1文字 挿入				

表示されているテーブル作成用のスクリプトタブを×で閉じます

データベース>DocSearchsqldb>テーブルを右クリックして表示されるショートカッ トメニューから、「最新の情報に更新」をクリックします。

3つのテーブルが作成されている事を確認します。



データベース
 システムデータベース
 データベース スナップショット
 データベース スナップショット
 データベース ダイアグラム
 デーブル
 デージン
 デージン

6.8 データベースユーザを作成する

セキュリティ>ログイン>DocSearch を選択し右クリックでプロパティを表示します。



#### ユーザマッピングを選択

Solution 1 - Microsoft SQL Server Managee ファイル(F) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(P)      O ・ ○   谷 ・ ロ ・ ロ ■ ■ ■ ● ●      W Insater	ment Studio ッール(T) ウィンドウ(W) ヘルフ しいクエリ(N) 圓 盈 盈 盈 盈 』 実行(X) = ✓ 23 回 日 】 25	(H) ※ 관 리   ? - ? -   원   -   # ※ 왕 위 의 의 의 의 3 역 - 주관	*0 _	· 🗊 🖋 🟛 🖸 - 🖕	クイック起動 (Ctrl+Q)	_ م	ð ×
オブシンクト エクスプローラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	★〒32 = √ 松田 日 (*) ■ 07/20700/パティ・00x8/8/ ページの変数 ● 生き、 ・ ホーロール ● ビーボーロール ● ビーボーロー ● ビーボーロー ● ビーボーロー ● ビーボーロー ● ビーボーロー ● ビーボーロー ● ビーボーロー ● ビー ● ビー	Z2077      C	2-サー 2-サー ワノを有知にする ((fg)	既定のスキーマ		- 0	×
	1997年至上7日回 1997年1月 1997年1月 1997年1月 1997年1日 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1997 19	bokicoperator     d. datareader     d. datareader     d. datareader     d. datareader     d. datareader     d. darvistareader     d. darvistareader				0K *1	ester :



DocSearchsqldb にチェックを入れて、データベースロールメンバシップの db\_owner にチェックを入れます。

🔋 ログインのプロパティ - eDocBiz			-		×
ページの選択 ダ 全般 ダ サーバー ロール キ コード・コール	□ スクリプト マ ② ヘルプ このログインパマップおれたつ ーザー(D):				
← ユーッー マモング ← セキュリティ保護可能なリソース ← 状態	Tarting Tarborn Tarting eDocBizdb master model model tempte クリック				
接続					
サーバー: TSSOL2¥TSSQLSVEX	」 eDocBizdb AdventureWorks ビグスト アオリントを有知にする eDocBizdb のデータベース ロール メンバーシップ(B)				
接続 TSSOL2¥豊里 力也 v <sup></sup> 接続のプロパティの表示	db_accessadmin     db_backupoperator     db_datereader     db_datewriter     db_ddatereader     db_ddatwriter     db_ddatwriter     db_ddatwriter     db_ddatwriter     db_ddatwriter     db_ddatwriter     db_ddatwriter				
進行状況	⊘ db_owner				
举備完了 ————————————————————————————————————	I peo securityodmn Public	0	ĸ	キャン	211
	<u> </u>	クリッ	ク		

データベース>DocSearchsqldb>セキュリティ>ユーザーに DocSearch が作成されて いることを確認します。



6.9 セキュリティ可能なリソースを設定する

データベース>DocSearchsqldb を展開

DocSearchsqldb>セキュリティ>ユーザ>DocSearchを選択してプロパティを表示します。



#### セキュリティ保護可能なリソースを選択します。

Solution 1 - Microsoft SQL Server Management Studio ファイルE 編集E 表示() プロジェクト(P ソールE) クインド     O • ○   谷・□・全 単 単   高新しいクエリ(N) 高 品     Y * *   eDocBadb -   ▷ 実行(2) 単 √ S	(1년년) 1월 월 월   ※ 만 쇼   2 - 2 6 日   22 22 같 관   문 프	· (? • ) 题   • ) ♬ 요) 프 앱 프 전 10 •	• 🗟 🗲 🖮 D • .	クイック起動 (Ct	i+Q) P	-	ð ×
$\begin{array}{cccc} 7.75/20-5-&&< 3 \times \\ \hline & & & & & & \\ \hline & & & & & \\ \hline & & & &$	<ul> <li>〒-9ペ-スユーザー・eDocBiz</li> <li>ページの選択</li> <li>ダ 約</li> <li>ク 前有するスキーマ</li> <li>ダ がれべいのマ</li> <li>セ 地を知られてきないシース</li> <li>グ 地を知られてきないシース</li> <li>グ 地を知られてきないシース</li> </ul>	① スクリフト マ ② ヘルフ     ユーザー名(い)・ eDocBiz     セキュリティ(発展可能なリソース(E)・     スキーマ     スキーマ	余街	1826	_ □ 検索(S)	×	
□ = 2.72, h = -7Jν □ = 71, h = -7Jν □ = 3.75, h = -7Jν □ = 17, 27, -7Jν □ = 11, 40, 40, b, 0, c, Regula $□ = 11, 40, 40, L, 0, 0□ = 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10,$	1855		クリック	18°0			
	サーバー: TSSOL2#SQLEXPRESS	権限(P): 明示的			列播限(C)		
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	1550124要里 力也 ♥♥ 提続のプロパケィの表示 進行状況 単備完了	稽野	權限的許可者	रिंग भि	100有無 拒否		
□ 準備完了					OK キャンセ	2JU	



セキュリティ可能なリ	ソースの	「検索」	をク	リ	ック	Ľ	ます	ト。
------------	------	------	----	---	----	---	----	----

データベース ユーザー - eDocBi	z			– o x
ページの選択 メ 全般	「」 スクリプト 👻 😮 ヘルプ			
が有9のスキーマ メンバーシップ	ユーザー名( <u>N</u> ): eDocBiz			
を セキュリティ保護可能なリソース   を 拡張プロパティ	セキュリティ(保護可能なリソース( <u>E</u> ):			検索(S)
	24-7	名前	種類	
			2	クリック
接続				
サーバー:	権限( <u>P</u> ):			列権限( <u>C</u> )
接続:	明示的			
TSSOL2¥豊生 力也 <del> 弾 接続のプロパティの表示</del>	權限	權限の許可者	許可	許可の有無 拒否
進行状況				
準備完了				
				OK キャンセル



🎦 オブジェクトの選択	×
以下のオブジェクトの種類を選択してください(S):	
	オブジェクトの種類(0)
 選択するオブジェクト名を入力してください(例)(E):	~
	名前の確認(C)
	参照(B)
OK *	ヤンセル ヘルプ

8日 オブジェクトの種類を選択	×
検索するオブジェクトの種類を選択(S):	
オブジェクトの種類	
□ ■ テーダベース □ ■ ストアド プロシージャ	
■ テーブル	
□ 頭 テーブル値関数	
□ ■ 非対称キー	
OK キャンセル ヘルプ	

☆ オブジェクトの選択	×
以下のオブジェクトの種類を選択してください(S):	
テーブル	オブジェクトの種類(0)
 選択するオブジェクト名を入力してください(例)(E):	
	名前の確認( <u>C</u> )
	参照(B)
OK #	マンセル ヘルプ

船 オブジェ	クトの参照	×
選択した種	鉄頂に一致する 3 個のオブジェクトが見つかりました。	
一致するオ	ブジェクト( <u>M</u> ):	
	名前	種類
	[dbo].[tbl_DocRegdb]	テーブル
	[dbo].[tbl_Log]	テーブル
	[dbo].[tbl_UserAccount]	テーブル
	OK キャンセル	ヘルプ

3つのテーブルにチェックを入れます。

船 オブジェクトの参照		×
選択した種類に一致する 3 個のオブジェクト;	が見つかりました。	
一致するオブジェクト( <u>M</u> ):		
名前		種類
🔽 🏢 [dbo].[tbl_DocRegdb]		テーブル
🖂 🏢 [dbo].[tbl_Log]		テーブル
🗹 🏢 [dbo].[tbl_UserAccount]		テーブル
	OK ++V	セル ヘルプ

船 オブジェクトの選択	×
以下のオブジェクトの種類を選択してください( <u>S</u> ): テーブル	オブジェクトの種類(の)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)( <u>E</u> ):	
[dbo][tbl_DocRegdb]; [dbo][tbl_Log]; [dbo]. [tbl_UserAccount]	名前の確認(C) 参照( <u>B</u> )
ОК	キャンセル ヘルプ

📄 データベース ユーザー - eDocBiz	z			– o ×
ページの選択				
▶ 全般				
🎤 所有するスキーマ				
▶ メンバーシップ	ユーザー名(N): eDocBiz			
<ul> <li>ゼキュリティ1米護可能なリソース</li> <li>拡張プロパティ</li> </ul>	セキュリティ保護可能なリソース(E):			検索(S)
	スキーマ	名前	種類	
	dbo	tbl_DocRegdb	テーブル	
	dbo	tbl_Log	テーブル	
	I dbo	tbl_UserAccount	テーブル	
接続 サーバー: サーバー:	dbotbl,DocRegdb の権碍保(P):			列推跟()
ISSUL2#ISSULSVEX	88-65			
接続:	4月7日9月7日9月			
	権限	権限の許可者	if•]	許可の有無 拒否
₩ 接続のフロバティの表示	更新			
	育」即余			
	参照			
谁行状况	所有権の取得			
	制道即			
华川用元」	· 望祝			
				OK キャンセル
進行状況	挿入			
準備完了	定義の表示			
No. of	密雨		0	
				UK キャンセル

# tbl\_DocRegdb を選択し、下記の許可をチェックします。

盲 データベース ユーザー - eDocBiz				– 🗆 X
ページの選択	』 スクリプト マ 😮 ヘルプ			
<ul> <li>▶ 全般</li> <li>▶ 所有するスキーマ</li> <li>▶ メンバーシップ</li> </ul>	ユーザー名(N): eDocBiz			
▶ セキュリティ保護可能なリソース	セキュリティ(早晴可能なリリーフ(F)			榆索(S)
🎤 孤5長プロバテイ	2417511米酸の162855 人口	久前	種類	12.750/
	📰 dbo	tbl_DocRegdb	テーブル	2
	📰 dbo	tbl_Log	テーブル	
	t dbo	tbl_UserAccount	テーブル	
连结	dbo.tbl_DocRegdb ()) 権限( <u>P</u> ):			列権限( <u>C</u> )
HR65 サーバー:	明示的 有効			
ŤSSOL2¥TSSQLSVEX	権限 重新	権限の許可者	許可	許可の有無拒否
接続: TSSOL2¥豊里 力也	削除			
₩ 接続のプロパティの表示	参照			
	所有権の取得			
	制御			
進行状況	挿入			
準備完了	定義の表示			
1000 B				
				OK キャンセル
		/		
	4			
権限	許可			
更新	~			
削除	~			
参照	~			
所有権	の取得	)		
制御		)		
選択				
挿入				

🗑 データベース ユーザー - eDocBiz	:			– o x
ページの選択				
ベーラの変捩 シ 全般 ア所有するスキーマ レ アパーマップ レ セキュリア・パネーで制度す 他なりソース レ セキュリア・パネー 「読みりリース	□ スクリプト マ ② ヘルブ ユーザー名(い) eDocBiz ゼキュリティ(S調可能なリソース(E) スキーマ dbo 田 dbo	名前 tbl_DocRegdb tbl_Log tbl_UserAccount	種類 テーブル テーブル テーブル	検索(S) ?2
1±1.0±	dbo.tbl_Log ())権限(P):			列権限( <u>C</u> )
19.65	明示的 有効			
サーバー: TSSOL9#TSSOLSVEV	権限	権限の許可者	許可	許可の有無 拒否
100012410001040	更新			
/ 括応: TSSOL2¥豊里 力也	育明余			
## 接続のプロパティの表示	参照			
<b>YT</b> 180/2022 UP 12 1028071	所有権の取得			
	制御			
	選択			
進行状況	挿入			
準備完了	定義の表示			
No. of Contract of	<b>密</b> 面		0	
				OK キャンセル

# 同様に、tbl\_Log を選択し、許可のチェックを入れます。

同様に、tbl\_UserAccount を選択し、許可のチェックを入れます。

📄 データベース ユーザー - eDocBiz				- o >
ページの選択	🗐 スクリプト 👻 😯 ヘルプ			
▶ ポンパーシップ	フーザー名(N): eDocBiz			
セキュリティ保護可能なリソース 拡張プロパティ	セキュリティ保護可能なリソース(E):			検索( <u>S</u> )
	スキーマ	名前	種類	
	III dbo	tbl DocRegdb	テーブル	*
	dbo	tbl Log	テーブル	
	📰 dbo	tbl UserAccount	テーブル	*
接続	dbo.tbl_UserAccount ())権限(P):			列権限(C)
サーバー:	明示的有効			
TSSOL2¥TSSQLSVEX	箱限	権限の許可者	i7•)	許可の有無 拒否
接続	更新		<u> </u>	
TSSOL2¥豐里 力也	自即策			
♥♥ 接続のプロパティの表示	参照 アイナ かった かんり		<u> </u>	
	所有権の取得			
	制御			
進行状況	1重択			
2010AL	挿入			
华塘元(	定義の表示			
A 4 2 4	一來重			
				OK キャンセル
			/	
				۲. ۱۱ ۲.
				2992

6.10 データベースユーザに、sysadmin ロールを付与する

セキュリティ>ログイン>DocSearch を選択し右クリックでプロパティを表示 サーバロール > sysadmin にチェックを入れます。

Kicrosoft SQL Server Management Studio		クイック起動 (Ctrl+Q) 👂 🗗 🗙
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)		
🛛 🖸 - 💿 🔤 - 🖆 - 🍟 🚆 📲 💭 新しいクエリ(N) 🗯 🔬 🔬 🔬	※ 記 台   ジ - ヴ - 🕅 - 📁 - 📁 - 🗊 🔎 🏛 🖬 - 📮	
※ 〒 1º	* 않 빤 問 問 한 겨 ! 포 한   정 #	
オブジェクト エクスプローラー マー 平 ×		
接続 - 草 ×草 = 〒 ♂ →	ンのプロ/(ティ - eDocBiz ー ロ	×
😑 🐻 localhost¥RakuRaku, 1433 (SQL Server 15.0.2095 - TSSOL: 🛛 🔧 🔿 🔿 🕅		
	ーマッピング サーバー ロールを使用して、サーバー全体のセキュリティ特権をユーザー(3年可します。	
★ ##MS_PolicyEventProcessingLogin## 状態	)ティ(朱藤可能なリソース サーバー ローロ(S)	
BUILTIN¥Users	bukadmin	
eDocBiz	diskadmin	
NI AUTHORITY*SYSTEM NT Service*MSSOLSSOLEXPRESS	processadmin	
NT SERVICE¥SQLTELEMETRY\$SQLEXPRESS	serveradmin	
NT SERVICE¥SQLWriter     NT SERVICE¥SQLWriter	setupadmin	
a sa	- yadana	
La TSSOL2¥豊里 力也		
田田監査		
	ISOL EXPRESS	
田 単 レブリケーション     田 # レブリケーション     田 # (2000)     田 # (2000)		
田 PolyBase TSSOL2		
	071/1740表示	
進行状況		
2 may 2	備完了	
New York		
	OK +v	Jen j
□ 準備完了		
		-
	2999	

データベース>DocSearchsqldb>セキュリティ>DocSearchのプロパティを表示し、 メンバーシップを選択

ロールメンバーとして db\_owner にチェックがあることを確認します。

😾 Microsoft SQL Server Management Studio			クイック起動 (Ctrl+Q) P - 日 ×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘル	プ(H)		
0 - 0 12 - 11 - 11 11 - 11 A HILV/TU(N) A	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	·	
3 〒 〒 〒 > 美行(X) ■ √	39 면 비 12, 29 만 배 배 배 비 ㅋ ㅋ ㅋ ㅋ ㅋ ㅋ ㅋ ㅋ		
オブジェクト エクスプローラー 🔹 🕂 🗙			
接续- 単 ×単 Ⅲ ▼ C 小		– u ×	
R Installent VB also 1422 (SOI Server 15 0 2005 TCS	ページの選択 「コンクリプト マ 2 ヘルプ		
□ 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10			
田 📕 システム データベース	データベース ロールのメンバーショブ(M):		
□ = データベース スナップショット	ビキュリアイ(未識可能なリソース ロール メンバー		
eDocBizdb	▶ 拡張プロパティ □ db_accessadmin		
🗉 🗰 データベース ダイアグラム	db_backupoperator		
🗉 🗰 テーブル	db_datareader		
	db_datawriter		
🗉 📫 外部リソース	db_ddladmin		
	db_denydatareader		
DU/752//     Sector Backer	db_denydatawriter		
Service broker	db_owner		
	db_securityadmin		
□ = 1-#-			
elle elle			
😭 eDocBiz	10.93		
🙀 guest	moc		
INFORMATION_SCHEMA	TSSOL2WSQLEXPRESS		
Sys .	線待		
	TSSOL2¥豊里 力也		
	♥♥ 接続のプロパティの表示		
□ <u>■</u> 証明書			
😠 📹 対称キー			
	進行状況		
☞ 📁 データベース監査の仕様	(1) () () () () () () () () () () () () ()		
田 == セキュリティ ポリシー			
E SyukeiboDB			
田 ■ ゼキュリティ     □		or has been	
E = 9-N- x99191		UK 4-40/2/2	
□ 準備完了			
	∠ [		
		クリック	
		/ / / /	

接続解除をクリックしてデータベースの接続を解除します。

6.11 データベースがリモート接続可能な設定を行なう

接続をクリックし、SQL Server 認証でログインします。 サーバ名は、下記では Tssol1 となっていますが、実際には SQL Server がインストー ルされている PC のホスト名となります。

ログイン名:DocSearch

パスワード:DocSearch!admin

🚽 サーバーへの接続		×
	SQL Server	
サーバーの種類(T): サーバー名(S): 認証( <u>A</u> ): ログイン( <u>L</u> ): パスワード( <u>P</u> ):	データベース エンジン localhost¥RakuRaku,1433 SOL Server 認証 eDocBiz *******	$\langle \langle \langle \langle \langle \rangle \rangle \rangle$
	<ul> <li>パスワードを保存する(M)</li> <li>接続(C) キャンセル ヘルブ オブション(O)</li> </ul>	»

#### オブジェクトエクスプローラ

オブジント1202カーラー       ママレー         1000       ロージンド         1000       ロージン<	<mark>●</mark> Microsoft SQL Server Management Studio ファイル(h) 福泉(b) 表示(v) ソール(h) ワック(POW) ヘルブ(h) ミロ・ローロー ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	クイック起動 (Ctrl+Q)	× ته _ ۹
	オブジェジェエダスプローラー 「マーサーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマ		

オブジェクト エクスプローラー	<b>→</b> ₽ ×
接続 ▼ 🛱 👅 🝸 🖒 🔸	
😑 🐻 localhost¥RakuRaku, 1433 (SQL) erver 15.0.	2095 - eDocBi
	右クリック

ショートカットメニューのプロパティをクリックすると下記の画面が表示されます。

₹ Microsoft SQL Server Management Studio	クイック起動 (Ctrl+Q)	Р – 8 ×
《부생] - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
日		
停止①		
77t5+(A)		
PowerShell の起動(1)		
Azure Data Studio(👍 🔸 🖉		
最新の情報に更新(E)		
プロパティ(B)		
c >		

ページの選択で「接続」をクリックし、「□このサーバへのリモート接続を許可す る」のチェックボックスにチェックが入っていることを確認します。

📕 サーバーのプロパティ - localho			X	
<ul> <li>ページの選択</li> <li>ケ 全般</li> <li>ゲ メモリ</li> <li>ナ フロセッサ</li> <li>ケ セキュリティ</li> <li>投稿</li> <li>ケ データベースの設定</li> <li>ケ 詳細設定</li> <li>ケ 権限</li> </ul>				
	<ul> <li>□ 弐&gt;トでカージルを閉じる</li> <li>□ ANSI 警告</li> <li>□ ANSI PADDING</li> <li>□ ANSI NULL</li> <li>□ 算術無視</li> <li>□ 算術無視</li> </ul>			
接続	しち用付で囲まれた識別ナ			
サーハー: TSSOL2¥SQLEXPRESS	リモート サーバー接続			
接続: eDocBiz y♥ 接続のプロパティの表示	<ul> <li>         ○ このサーバーへのリモート接続を許可する(A)         リモート クエリのタイムアウト (秒単位、0 = タイムアウトなし)(Q):         600         600         ●         ○ サーバー間通信で使用する分散トランザクションを要求する(E)         </li> </ul>			
進行状況				
準備完了	<ul> <li>●構成した値(C)</li> <li>●実行中の値(B)</li> </ul>			
		ок	キャン	ten j

閉じるボタンで SQL Server ManagementStudio を終了します。 以上で SQL Server の設定が終了です。

# 7. テーブル仕様

らくらくドキュメントサーチで使用するテーブルデザインについて以下に記載します。 SQL Management Studio を起動し、SQL Server 認証でログインします。

オブジェクトエクスプローラからデータベースを展開し、テーブルを選択します。 テーブルデザイン仕様を表示するには、各テーブルを選択した状態で右クリックし 「デザイン」をクリックすると表示されます。

以下、テーブルデザインの内容を記載します。

|--|

TSSOL1¥SQLEXPRESS.eDocBizdb - dbo.tbl_DocRe	egdb - Microsoft SQL Server I	Management Studio		クイック起動 (Ctrl+Q)	Ρ -	5	×
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(P) テー							
💿 - 💿 🛛 🗧 - 🖕 🛀 🔐 💭 新しいクエ	UN 🛢 🖓 🖓 🖓 🕼	米司白ワ・ペ	- 🕅 - 🏓	- 🖓 🔑 🖮 🖸 - 🚽 📅 🗐 📖 💭 📰 💆 -			
◎ 单 1単	0 = 🗸 👯 🗐 🔒 🔤	. K 🖬 🖪 🖽 🗊	1월 1월 1월 1월	*0 <sub>0</sub>			
オブジェクト エクスプローラー 🔹 🕂 🗙 🧃	TSSOL1¥SQLEXPRESdbo.tbl	_DocRegdb 😔 🗙					-
接続 - 単 *単 ■ ▼ 🖒 🔸	列名	データ型	NULLを許容				
😑 🔀 localhost¥SQLEXPRESS, 1433 (SQL Server 🔺	tbl_TimeStamp	nvarchar(20)					
🖂 🗰 データベース	tbl_DocKind	nvarchar(50)	<b>~</b>				
田 📕 システムデータベース	tbl_登録者	nvarchar(50)					
	tbl_アクセス権	nvarchar(50)	<b>~</b>				
Contractidh	tbl_保存期限	nvarchar(20)	<b>~</b>				
contractsgldb	tbl_Keyltem1	nvarchar(255)	<b>~</b>				
E DocSearchDPT	tbl_Keyltem2	nvarchar(255)					
DocSearchHokendb	tbl_Keyltem3	nvarchar(255)					
DocSearchInvoicedb	tbl_Keyltem4	nvarchar(255)					
eDocBizdb	tbl_Keyltem5	nvarchar(255)					
🗉 📁 データベース ダイアグラム	tbl_Keyltem6	nvarchar(255)					
😑 📹 テーブル	tbl_Keyltem7	nvarchar(255)					
■ ● システムテーブル	tbl_Keyltem8	nvarchar(255)					
File lables     M 部テーブル	tbl_regfilepath	nvarchar(255)					
dbo.tbl_DocRegdb			0				
⊞ dbo.tbl_Log							
⊞ dbo.tbl_UserAccount							_
	列のプロパティ						
	21 0						
Image: アログラミング	(名前)			tbl TimeStamp		~	1
B i Service Broker	NULL を許容			i lu			
■ ズトレージ	(余穀)						1
GakusekiboDB	(						
< >							-
□ 準備完了							

利用者情報テーブル:tbl\_UserAccount

TSSOL1¥SQLEXPRESS.eDocBizdb - dbo.tbl_Us	erAccount - Microsoft SQL Sen	ver Management Studio			クイック起動 (Ctrl+Q)	<mark>ہ</mark> –	ð	×
				-				
		199 m m l 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		- <b>-</b>				
* Y Y   Y   P &	100 ■ √ 30 🖽 🖽 13	· 20 8~ 1 편 편 편	= @  <del>@</del> :					
オブジェクト エクスプローラー · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	TSSOL1¥SQLEXPRESo.tbl_User	rAccount + ×		o.tbl_DocRegdb				-
接続 - 草 🍟 = 🍸 🖒 🚸	列名	データ型	NULL を許容					
😑 🐻 localhost¥SQLEXPRESS, 1433 (SQL Server 🔨	UserID	varchar(20)						
□ = デ-9ベ-ス	Password	varchar(20)						
■ ジステム データベース	利用者名	nvarchar(50)						
E chisekisqldb	利用者資格	nvarchar(50)						
Contractdb	登録日	varchar(10)						
contractsqldb	所属	nvarchar(50)						
DocSearchDPT	登録	char(1)						
DocSearchHokendb	検索	char(1)						
😟 🛢 docsearchsqldb	閲覧	char(1)						
😑 🗑 eDocBizdb	修正	char(1)						
	移動	char(1)						
■ = フーフル ■ = システム テーブル	削除	char(1)						
🗈 🛑 FileTables	退避	char(1)						
🕢 📁 外部テーブル	復元	char(1)						
dbo.tbl_DocRegdb	管理	char(1)						
⊕ <b>≝</b> Ľ⊒-								_
🖃 📁 外部リソース	列のプロパティ							
								7
Service Broker	· Z*						_	_
🗉 📁 ストレージ	- (±11X)							×
Image: Part of the second se	(全般)							
GakusekiboDB								
< PAPKIKINGD								-
							-	

マイル()         第5SOL1WSQLEXPRESS.eDoc8iadb - dbo.tbl_L0           ファイル()         編集()         表示()         プロジェクト()           マーク()         ローク()         ローク()         日本()         日本()           マーク()         ローク()         ローク()         日本()         日本()         日本()           マーク()         ローク()         ローク()         日本()         日本()         日本()         日本()           マーク()         日本()         日本	/7/ ≝ ∰   ⊷   ‡	(ック起動 (Ctrl+Q) 7 旧 回 』) 画 <mark>2</mark> -	٩	-	5" ×							
オブジェクト エクスプローラー · # ×	TSSOL1¥SQLEXPRES dbo.t	bl_MoreLog ↔ ×		0.1	bl_UserAccount	TSSOL1¥SQLEXPRESdbo.tbl_DocR/	egdb				, I.	-
接続 - 単 *単 ■ ▼ 🖒 →	列名	データ型	NULL を許容	容							^	4
😑 🐻 localhost¥SQLEXPRESS, 1433 (SQL Server 🔺	▶ log_日時	nvarchar(50)										1
□ = データベース	log_種別	nvarchar(50)										1
🗉 🛑 システムデータベース	log_WinloginID	nvarchar(50)										1
田 == データベース スナップショット     日 == 日 == isotionality	log_HostName	nvarchar(50)										1
Contractib	log_UserAccount	nvarchar(50)	<b>S</b>									1
contractsgldb	log_文書の種類	nvarchar(50)	<b>S</b>									1
DocSearchDPT	log_文書ファイル名	nvarchar(255)	<b>S</b>									1
DocSearchHokendb	log_OpeParam1	nvarchar(MAX)	Solution									1
DocSearchInvoicedb	log_OpeParam2	nvarchar(MAX)										1
docsearchsqldb     aDocBizdb	log_OpeParam3	nvarchar(MAX)	<b>S</b>									4
■ = データベース ダイアグラム												1
😑 📁 テーブル				_							~	1
🗉 📁 システム テーブル	列のプロパティ											1
🗑 🛑 FileTables	Deal A L 1 and											1
・ デーアーフル の m dho thi DocReadh												1
	◇ (全般)										^	1
dbo.tbl_UserAccount	(名前)				log_	日時						1
😠 🗰 ビュー	NOLL 2874				1801	char					_	1
■ ● 外部リソース	販売値またはパイント	:			1140	chu						1
	長さ				50							1
Service Broker	✓ テーブルデザイナー											1
■ ■ ストレージ	DTS パブリッシュ済み				LALA:	₹					~	1
田 == セキュリティ	(全般)											1
🖽 🗑 GakusekiboDB												1
I JAFkikindb Y												1
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				_					_	_	_	4
□ 準備完了												

# 8. 添付資料

8.1 検索キーデータテーブル作成用 SQL スクリプト
 ファイル名: CreateTable\_DocRegDB.sql
 スクリプトの内容:

USE [docsearchsqldb] GO

/\*\*\*\*\* Object: Table [dbo].[tbl\_DocRegdb] Script Date: 2025/04/10 10:19:46 \*\*\*\*\*/ SET ANSI\_NULLS ON GO

SET QUOTED\_IDENTIFIER ON GO

CREATE TABLE [dbo].[tbl\_DocRegdb](

[tbl\_TimeStamp] [nvarchar](20) NULL, [tbl\_DocKind] [nvarchar](50) NULL, [tbl\_登録者] [nvarchar](50) NULL, [tbl\_アクセス権] [nvarchar](50) NULL, [tbl\_保存期限] [nvarchar](20) NULL, [tbl\_KeyItem1] [nvarchar](20) NULL, [tbl\_KeyItem2] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem2] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem3] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem5] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem6] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem6] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem7] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem8] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_KeyItem8] [nvarchar](255) NULL, [tbl\_regfilepath] [nvarchar](255) NULL

GO

8.2 利用者情報テーブル作成用 SQL スクリプト ファイル名:CreateTable\_UserAccount.sql スクリプトの内容:

USE [docsearchsqldb] GO

/\*\*\*\*\* Object: Table [dbo].[tbl\_UserAccount] \*\*\*\*\*\*/ SET ANSI\_NULLS ON GO

SET QUOTED\_IDENTIFIER ON GO

CREATE TABLE [dbo].[tbl\_UserAccount]( [UserID] [varchar](20) NOT NULL, [Password] [varchar](20) NULL, [利用者名] [nvarchar](50) NULL, [利用者資格] [nvarchar](50) NULL, [登録日] [varchar](10) NULL, [所属] [nvarchar](50) NULL, [登録] [char](1) NULL, [検索] [char](1) NULL, [閲覧] [char](1) NULL, [修正] [char](1) NULL, [移動] [char](1) NULL, [削除] [char](1) NULL, [退避] [char](1) NULL, [復元] [char](1) NULL, [管理] [char](1) NULL ) ON [PRIMARY]

GO

Script Date: 2025/04/10 10:12:12

8.3 ログテーブル作成用 SQL スクリプト
 ファイル名: CreateTable\_Log.sql
 スクリプトの内容:

USE [docsearchsqldb] GO

/\*\*\*\*\* Object: Table [dbo].[tbl\_Log] SET ANSI\_NULLS ON GO

SET QUOTED\_IDENTIFIER ON GO

CREATE TABLE [dbo].[tbl\_Log]( [log\_日時] [nvarchar](50) NULL, [log\_種別] [nvarchar](50) NULL, [log\_WinloginID] [nvarchar](50) NULL, [log\_HostName] [nvarchar](50) NULL, [log\_UserAccount] [nvarchar](50) NULL, [log\_文書の種類] [nvarchar](50) NULL, [log\_文書ファイル名] [nvarchar](255) NULL, [log\_OpeParam1] [nvarchar](max) NULL, [log\_OpeParam2] [nvarchar](max) NULL, [log\_OpeParam3] [nvarchar](max) NUL, [log\_OpeParam3] [nvarchar

Script Date: 2025/04/10 10:12:57 \*\*\*\*\*\*/



株式会社豊里システムソリューション

〒112-0005 東京都文京区水道2-11-5 明日香ビル1階(Zitビジネスセンター内) E-Mail:info@tssol.jp https://www.tssol.jp/